

【婦人会雑誌】										
巻	号	通巻	年	月	日	種別	タイトル	著者	頁数	備考
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	説話	本誌発行の旨趣	編者	1	
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	伝記	見真大師の御伝	島地黙雷	3	
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	教訓	常盤井法主殿の御簾中女人講へ御諭し書		7	本文では「女人講へ御諭書」
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	法話	法の書を読むべき諭し	雨田道人	9	
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	法話	貴婦人昇法話	渥美契縁	11	
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	婦女の心得	小学女禮式(起居進退)		14	
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	家事要訓	柔か狹等		16	
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	月報			17	
(記載なし)	(記載なし)	1	1888	2	24	本会記事	本会記事		19	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	説話	婦人の職務	編者	1	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	教訓	兼好法師つれづれ草抄記		4	本文では「兼好法師つれづれ抄に云」
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	教訓	蓮如上人御一代問書抄出		4	本文では「蓮如上人(慧灯大師)御一代問書云」
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	法話	貴婦人昇法話(つづき)	渥美契縁	5	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	雑説	橋町女人講員某に贈る	藤枝令道	7	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	婦人の心得	姉妹に告ぐ	前波善孝	8	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	婦人の心得	女禮式(物品薦)		9	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	伝記	杉希子の伝		10	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	家事要訓	飯を炊く水加減を知るの便法		15	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	家事要訓	香水の製法		16	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	家事要訓	鮮魚を貯ふ法		16	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	問答	最勝講起源の間	長岡ちさ子	16	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	問答	最勝講起源の間、答	藤枝令道	16	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	月報			17	
(記載なし)	(記載なし)	2	1888	3	24	本会記事	永続資金寄附		18	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	説話	婦人の自立を勧め併せて女子教育の旺盛を望む	編者	1	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	伝記	見真大師御伝(続) 宗祖見真大師御出陣	島地黙雷	3	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	教訓	蓮如上人御一代問書抄出		5	本文では「蓮如上人御一代問書に云」
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	教訓	覚如上人爲禪給詞抄		5	本文では「爲禪給詞に云 眞宗法要巻廿八抄出」
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	雑記	本派主殿御裏様の御歌入の栗猿縮図及序言	谷順子	6	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	雑記	婦人の新聞記者		8	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	雑記	欧米婦の良人の扱ひ方		9	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	婦人の心得	女禮式(招待周旋、授受棒星)		10	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	演説	前橋婦人教育会演説草案	千谷まつ子	11	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	家事要訓	四季歌立大略(煮物の部)		13	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	家事要訓	殺物に虫のつきのを防ぐ法		14	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	家事要訓	醤油の黴を翳ぐ法		14	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	家事要訓	鼻血を止る簡便法		15	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	家事要訓	香水製法補遺		15	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	月報			15	
(記載なし)	(記載なし)	3	1888	4	24	本会記事	本会記事		18	
(記載なし)	(記載なし)	4	1888	5	24	説話	児童教育法問答	編者	1	
(記載なし)	(記載なし)	4	1888	5	24	伝記	見真大師御伝(続) 見真大師御幼稚の有様	島地黙雷	5	
(記載なし)	(記載なし)	4	1888	5	24	法話	貴婦人昇法話	小栗栖香頂	8	
(記載なし)	(記載なし)	4	1888	5	24	雑記	あしの古業(第一回)	東呂子	14	
(記載なし)	(記載なし)	4	1888	5	24	家事要訓	醤油の味及色の變を復す法		17	文字濡れ。ルビに「せうが」
(記載なし)	(記載なし)	4	1888	5	24	家事要訓	梅汁漬の製法		17	
(記載なし)	(記載なし)	4	1888	5	24	月報			17	
(記載なし)	(記載なし)	4	1888	5	24	本会記事	本会記事		19	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	説話	家内の取繕は細君の任なり	前波小帆	1	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	説話	婦人のつとめ(第一回)	松野夫人	3	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	伝記	見真大師御伝(続) 有範朝臣御逝去 付たり見真大師御英達 の事	島地黙雷	6	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	雑説	夫婦の事	石村貞一	8	本文では著者「石村洞陰居士」
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	義話	あしの古業(第二回)	東呂子	11	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	祝詞	寄松祝、歌八首	島津忠寛ほか	14	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	祝詞	宗祖大師降誕會祝辞	井上瑞枝子	14	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	月報			15	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	本会記事	本会記事		19	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	法の友	蓮如上人御一代問書本六十八丁云		付録1	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	法の友	五帖消息一巻目第一章云		付録2	
(記載なし)	(記載なし)	5	1888	6	24	法の友	慧灯大師の恩徳		付録2	
(記載なし)	(記載なし)	6	1888	7	24	説話	普く女学校の設立を望む	編者	1	
(記載なし)	(記載なし)	6	1888	7	24	法話	名古屋特別教会女子部説教大意	南條文雄	4	
(記載なし)	(記載なし)	6	1888	7	24	説話	婦人のつとめ(第二回)	松野夫人	6	
(記載なし)	(記載なし)	6	1888	7	24	唱歌	音楽学び方、緒言	四重訥治	8	
(記載なし)	(記載なし)	6	1888	7	24	義話	あしの古業(第三回)	東呂子	9	
(記載なし)	(記載なし)	6	1888	7	24	家事要訓	茄子のつけ様		13	
(記載なし)	(記載なし)	6	1888	7	24	月報			14	
(記載なし)	(記載なし)	6	1888	7	24	本会記事	本会記事		18	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	説話	婦人諸姉に望む	千河岸櫻所居士	1	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	伝記	見真大師御伝(続) 見真大師御得度の條	島地黙雷	3	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	説話	婦人のつとめ(第三回)	松野夫人	5	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	法話	法話	故 大行院覺龍師遺稿	8	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	唱歌	音楽学び方(其一)	四重訥治	9	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	義話	あしの古業(第四回)	東呂子	11	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	雑記	婦人の名におの字を付けるわけ	東呂子	14	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	雑記	従兄弟姉妹婚姻の弊	湛堂隄士	15	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	家事要訓	ソップ製法		15	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	家事要訓	硝子壺を洗ふ法		16	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	家事要訓	鉄瓶湯の酒気を除く法		16	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	家事要訓	漆器の油質を去る法		16	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	月報			16	
(記載なし)	(記載なし)	7	1888	8	24	本会記事	本会記事		18	
(記載なし)	(記載なし)	8	1888	9	24	説話	虚礼を廃すべし	編者	1	
(記載なし)	(記載なし)	8	1888	9	24	説話	福福自から招く	石村貞一	3	本文では著者「石村洞陰居士」
(記載なし)	(記載なし)	8	1888	9	24	法話	白蓮会に於て	島地黙雷	4	
(記載なし)	(記載なし)	8	1888	9	24	説話	婦人のつとめ(第四回)	松野夫人	8	
(記載なし)	(記載なし)	8	1888	9	24	唱歌	音楽学び方(其二)	四重訥治	10	
(記載なし)	(記載なし)	8	1888	9	24	義話	あしの古業(第五回)	東呂子	14	
(記載なし)	(記載なし)	8	1888	9	24	月報			16	
(記載なし)	(記載なし)	8	1888	9	24	本会記事	本会記事		18	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	説話	令女教会會会		1	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	説話	令女教会開設の趣旨	島地黙雷	1	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	説話	法主殿の御教話大意		2	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	説話	令女教会開議の講話	大洲鉄然	3	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	衛生	養生訓篇	松山松太郎訳	6	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	裁縫	和服の裁方		9	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	裁縫	通當衣服の裁方		9	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	裁縫	羽織の裁方		9	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	雑記	行儀上人女郎花の歌及子雲翁の同上花園		12	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	義話	あしの古業(第六回)	東呂子	13	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	家事要訓	大根の漬様		15	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	月報			16	
(記載なし)	(記載なし)	9	1888	10	24	本会記事	本会記事		18	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	説話	令女教会第二回講話	島地黙雷	1	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	教訓	千代女に贈る(吉田松隆先生書簡)		4	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	伝記	見真大師御伝(続) 見真大師登壇受戒并に在山御学問之條	島地黙雷	7	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	詩苑	古歌(五首)		11	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	詩苑	令女教会(詩歌三首)		12	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	雑記	水を試験する簡便法を		12	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	雑記	踵裂の妙薬		12	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	雑記	手簡	西はる子	13	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	婦人の心得	女禮式(進履履儀)		13	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	月報			16	
(記載なし)	(記載なし)	10	1888	11	24	本会記事	本会記事		22	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	説話	麻布婦人教会に於て	大内青巒	1	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	法話	白蓮会に於て(續)	島地黙雷	4	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	裁縫	大幅ものの裁方	森本義枝子	8	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	婦人の心得	女礼式(つづき) 飲食履儀		10	

(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	教訓いろは歌	教訓いろは歌図解		12	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	生花	生花いけかた	蓮井法岸	14	本文では著者「蓮居法岸」
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	雑記	女の名におの字を付ける起こり		14	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	雑記	森文部大臣の女子教育説		16	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	誌苑	和歌一種		17	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	家事要訓	乳の不足を十分に出す薬		17	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	家事要訓	船室治療法		17	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	月報	月報		18	
(記載なし)	(記載なし)	11	1888	12	24	本会記事	本会記事		22	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	説話	新年の祝詞		1	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	説話	新年状解	吉田松陰先生遺簡	3	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	法話	貴婦人会法話(第四号の続き)	瀧美契縁	4	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	生花	生花いけかた(続)	蓮居法岸	10	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	生花	並に生花拝見の作法		10	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	伝記	長崎政子伝		12	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	叢話	あしの古葉 第七回	東呂子	14	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	月報	月報		17	
(記載なし)	(記載なし)	12	1889	1	3	本会記事	本会記事		22	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	説話	女子教育の方針		1	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	説話	普く同胞姉弟に告ぐ	前波小帆	3	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	教訓	御直論(本願寺派法主殿)		5	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	伝記	實樹院殿小伝		6	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	詞苑	歌御会始御製御歌及詠進の和歌		12	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	裁縫	和服の裁方(つつぎ)		14	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	裁縫	第三 四つ身裁方		14	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	裁縫	第四 三つ身裁方		15	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	衛生	衛生小話(緒論)		16	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	教訓いろは歌	教訓いろは歌図解(二)		18	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	月報	月報		20	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	本会記事	本会記事		23	
(記載なし)	(記載なし)	13	1889	2	3	付録	大同団意書		付録1	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	説話	令女教会第五会講話		1	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	説話	御教話大意(本派法主殿)		1	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	説話	令女教会講和	赤松運城	2	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	父母の訓		8	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	(一)實際の考慮		8	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	(二)父母および教師の訓告		8	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	(三)父母の務		9	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	(四)宗教の教育		9	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	(五)父氏の権限		9	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	(六)子女を善に導くの方法		9	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	一口ばなし		11	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	講説	日本婦人を外国人の粹		11	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	月報	月報		12	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	教訓いろは歌	教訓いろは歌図解(三)		14	
(記載なし)	(記載なし)	14	1889	3	3	本会記事	本会記事		26	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	説話	橋町婦人教会に於て	松田甚左衛門	1	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	教訓	坊守教誡	高田派常盤井法主殿	5	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	講説	鏡の論	稲垣運空	6	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	講説	子雲翁寄贈の図画		9	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	講説	教育のはなし	和田秀磨	10	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	立花	立花さし方(挿画)	蓮居法岸	12	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	婦女の心得	女礼式(つつぎ)附録		13	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	婦女の心得	女生徒の心得		14	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	詞苑	本派法主殿の和歌三首		15	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	詞苑	亡友の追吊会をいとみて	園田宗恵	15	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	裁縫	シャツの裁方	森本義枝子	16	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	雑記	富女の勇志		17	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	雑記	英尊等婚後の賀節		18	
(記載なし)	(記載なし)	15	1889	4	3	月報	月報		19	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	講説	令女教会第七会講話	島地黙雷	1	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	教訓	本派法主殿御教誡		6	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	立花	立花さし方(其二)七九の道具	蓮居法岸	7	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	礼式	欧米諸礼式米国之部 應接の間に於ての心得		9	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	叢話	五月女皇		12	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	裁縫	国旗の裁方附六金色の旗		14	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	裁縫	手縫にて「シン」縫の如く縫法		16	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	家事要訓	冗費の注意		16	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	教訓いろは歌	教訓いろは歌図解(四)		18	
(記載なし)	(記載なし)	16	1889	5	3	月報	月報		20	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	説話	見真大師御降誕会		1	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	説話	慈善会に於て	赤松運城	4	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	叢話	五月女皇(接続)		7	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	教訓いろは歌	教訓いろは歌図解(五)		10	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	祝詞	大師御降誕会祝文(二個)		12	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	祝詞	法楽「奇麗祝」和歌(三十首)		14	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	祝詞	御伝砂十五段の歌意を聯の見立(図入)		15	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	月報	月報		20	
(記載なし)	(記載なし)	17	1889	6	3	本会記事	本会記事		27	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	法話	某寺門徒に与える法話	島地黙雷	1	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	講説	慈善会に於て(其二)	赤松運城	3	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	教訓	寺院教誡(実成院仰聖勸学)		5	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	礼式	西洋宴会の儀式大略		10	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	家政	家政小話		15	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	立花	立花さし方(其三)		16	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	雑記	婦人称呼の事	本多澄雲	18	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	雑記	東京の女学校	第一高等中学 其生	20	
(記載なし)	(記載なし)	18	1889	7	3	月報	月報		23	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	演説	少年教会に於て	高田道子	1	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	講説	慈善会に於て(其三)	赤松運城	5	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	礼式	欧米諸礼式應接の間に於ての心得(続)		7	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	雑記	道歌七首		9	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	教訓いろは歌	教訓いろは歌図解(六)		10	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	雑記	西洋小詩二首		12	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	家政	家政小話(其二) 室内装飾		13	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	奇書	女子職業	川崎花子	14	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	家事要訓	冗費の注意		16	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	家事要訓	瓜の漬様		17	
(記載なし)	(記載なし)	19	1889	8	3	月報	月報		18	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	演説	婦人会演説	香川唯議	1	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	伝記	富川たけ女の伝(武田寛雄氏報)		4	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	家政	家政小話(其三) 金銭取扱法		7	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	雑記	十五夜十三夜の事		9	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	雑記	月の歌		9	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	叢話	阿母臨終の接吻	イー、ラークス、スミス婦人原著 無何有散人戯訳	13	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	法話	棺前説教	長岡葉薫	15	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	家事要訓	厨のおしえ		17	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	家事要訓	奉公人つかい方		18	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	家事要訓	冗費の注意		19	
(記載なし)	(記載なし)	20	1889	9	3	月報	月報		20	
(記載なし)	(記載なし)	21	1889	10	3	伝記	善女人伝初篇	石村貞一	1	
(記載なし)	(記載なし)	21	1889	10	3	伝記	推古天皇		1	
(記載なし)	(記載なし)	21	1889	10	3	伝記	持統天皇		3	
(記載なし)	(記載なし)	21	1889	10	3	講説	慈善会に於て(其四)	赤松運城	4	

(記載なし)	(記載なし)	21	1889	10	3	叢話	阿母臨終の接吻(続き)	イー、ラークス、ミス婦人原著 無何有歌人戯訳	7	
(記載なし)	(記載なし)	21	1889	10	3	雑記	東被居十九想詩繪抄		8	
(記載なし)	(記載なし)	21	1889	10	3	家事要訓	厨の教え(続き) 買物及び肉類の選び方		15	
(記載なし)	(記載なし)	21	1889	10	3	月報	月報		17	
(記載なし)	(記載なし)	22	1889	11	3	説話	本会一周年延祝		1	
(記載なし)	(記載なし)	22	1889	11	3	説教	本会一周年説教大意	藤原順乗	5	
(記載なし)	(記載なし)	22	1889	11	3	雑記	玉日宮御遺状記	攝陽 釋正西述	8	
(記載なし)	(記載なし)	22	1889	11	3	教訓いろは歌 圖解	教訓いろは歌圖解(七)		14	
(記載なし)	(記載なし)	22	1889	11	3	教訓いろは歌 圖解	東被居十九想詩繪抄(続)第二 防熊想		16	
(記載なし)	(記載なし)	22	1889	11	3	家事要訓	家庭経済 器物取扱法		20	
(記載なし)	(記載なし)	22	1889	11	3	月報	月報		21	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	説話	歳晩の詞	編者	1	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	法話	橋町説教法話	日野運枝	3	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	伝記	善女人伝初篇(続) 孝謙天皇	石村貞一	4	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	雑記	玉日宮御遺状記(つづき)		7	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	雑記	とまれ Stop!		10	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	雑記	借鏡の淵		10	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	雑記	日本古代婚姻の風俗	本多澄雲	11	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	家事要訓	奉公人つかい方(つづき)		15	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	教訓いろは歌 圖解	教訓いろは歌圖解(畢)		18	
(記載なし)	(記載なし)	23	1889	12	3	月報	月報		20	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	講話	令女教会の講話	藤島了程	1	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	講話	西洋男女の交際及び風俗		1	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	説話	年玉一章		5	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	伝記	善女人伝初篇(続き)	石村貞一	7	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	伝記	天平應真仁正皇太后		7	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	伝記	嵯峨太皇太后		8	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	伝記	淳和太皇太后		9	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	雑記	天桂禪師舟唄	平野橋翁口義	10	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	雑記	仰聖師年頭状		14	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	家事要訓	奉公人つかい方(つづき)		15	
(記載なし)	(記載なし)	24	1890	1	3	月報	月報		18	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	説話	異見の仕方		1	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	法話	家内相続	僧純	3	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	伝記	覚信尼公小伝		7	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	伝記	善女人伝初篇(続き)	石村貞一	9	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	伝記	仁明天皇		9	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	伝記	清和女御		9	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	伝記	後冷泉皇太后		10	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	雑記	天桂禪師舟唄口義(つづき)		10	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	雑記	東被居十九想詩繪抄(続き)		17	
(記載なし)	(記載なし)	25	1890	2	4	月報	月報		21	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	講話	令女教会講和	赤松運城	1	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	雑記	ワシントン婦人の勤勞室		5	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	雑記	間違つた云いよう		9	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	雑記	養子の概念		10	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	雑記	天桂禪師舟唄口義(つづき)		12	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	伝記	善女人伝初篇(続き)	石村貞一	16	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	伝記	堀河中宮		16	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	伝記	堀河中宮侍女		17	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	伝記	後白川皇后		17	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	伝記	暹子内親王		17	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	家事要訓	物を歌に煮る法		18	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	家事要訓	洗濯の注意		18	
(記載なし)	(記載なし)	26	1890	3	3	月報	月報		19	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	法話	令女教会法主殿御諭筆記		1	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	法話	令女教会法話(前身の続)	赤松運城	2	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	法話	念仏行者十種用心(円諦語満遺稿)		4	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	法話	第一 平生の用心		4	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	法話	第二 参詣の用心		5	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	法話	第三 問法の用心		6	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	法話	第四 退席の用心		7	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	法話	第五 会合の用心		8	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	和歌	十種	大谷文子	9	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	伝記	孝賢お石の伝		10	
(記載なし)	(記載なし)	27	1890	3	4	月報	月報		21	
(記載なし)	(記載なし)	28	1890	5	3	法話	両攝婦人教会に於て	大谷朴子	1	
(記載なし)	(記載なし)	28	1890	5	3	法話	令女教会にて	大洲鏡然	1	本文では「令女教会講話」
(記載なし)	(記載なし)	28	1890	5	3	法話	令女教会にて	斎藤蘭精	6	
(記載なし)	(記載なし)	28	1890	5	3	叢話	第三回内國勸業大博覧会の圖		10	
(記載なし)	(記載なし)	28	1890	5	3	叢話	孝心の織子娘		12	
(記載なし)	(記載なし)	28	1890	5	3	演説	麻布婦人教会世話係相談会席上に於て	岩野庄吉	19	
(記載なし)	(記載なし)	28	1890	5	3	月報	月報		22	
(記載なし)	(記載なし)	29	1890	6	3	説話	橋町説教場に於て	大洲鏡然	1	
(記載なし)	(記載なし)	29	1890	6	3	講話	婦人の教誡	原口針水	8	
(記載なし)	(記載なし)	29	1890	6	3	叢話	初に花嫁! 後に姑殺し!		11	
(記載なし)	(記載なし)	29	1890	6	3	説話	財能と同時に法能あれ		17	
(記載なし)	(記載なし)	29	1890	6	3	雑記	かつ女の遺書		20	
(記載なし)	(記載なし)	29	1890	6	3	月報	月報		21	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	講話	坊主にして婦人教会の会友たる諸姉に臨む	井上瑞枝	1	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	講話	本派法主殿御親話(筆記)		4	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	講話	令女教会講話(続き)	大洲鏡然	6	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	雑記	法事の心得		14	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	雑記	法事導師の心得		19	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	伝記	善女人伝初篇(続き)	石村貞一	20	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	伝記	和気八虫		21	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	伝記	源流の妻袈裟		21	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	伝記	橋町説教所に於て(続き)	大洲鏡然	22	
(記載なし)	(記載なし)	30	1890	7	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	31	1890	8	3	説話	按摩の稽古		1	
(記載なし)	(記載なし)	31	1890	8	3	雑記	瀧川善子姉の逝き玉いにつきて(附、伝記)	井上瑞枝	4	
(記載なし)	(記載なし)	31	1890	8	3	叢話	見て疑いをはれたる事		11	
(記載なし)	(記載なし)	31	1890	8	3	演説	会員諸君に告	松園満子	13	
(記載なし)	(記載なし)	31	1890	8	3	演説	京都婦人教会にて	廣陵了榮	13	
(記載なし)	(記載なし)	31	1890	8	3	雑記	朝寝すべからず		17	
(記載なし)	(記載なし)	31	1890	8	3	問答	自督問書の写		19	
(記載なし)	(記載なし)	31	1890	8	3	月報	月報		22	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	説話	仏教教育幻燈		1	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	説話	第一圖 豆ぬすみ		3	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	伝記	善女人伝初篇(続)	石村貞一	4	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	法話	念仏行者十種用心(續)		8	中将姫、紫式部、藤原基忠の妻、平政子
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	法話	第六 仏事の用心		8	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	法話	第七 仏前の用心		8	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	法話	第八 病床の用心		9	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	法話	第九 看病の用心		10	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	法話	第十 冥宗の安心		10	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	法話	陳善院僧徒師消息		11	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	法話	実成院仰聖師消息		12	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	家事要訓	奉公人つかい方(續)		14	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	家事要訓	疵の妙薬		18	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	衛生	コレラ病予防法		18	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	雑記	仏教教育幻燈第二圖 強者弱者を害し 大者小者を呑む		21	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	雑記	真宗問答女人説		23	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	演説	京都婦人教会に於て	大谷旭子	24	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	演説	婦人と真宗	南山居士	24	
(記載なし)	(記載なし)	32	1890	9	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	説話	婚姻に於て		1	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	説話	第一 親の心得		2	

(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	教育	仏教教育幻燈第三圖 八年甫と云し賦し		4	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	教育	同上 猿の耳をさる		5	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	法語	円成院南派師法語		6	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	衛生	月経の事	吉江慶子	9	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	伝記	善女人伝初篇(続き)	石村貞一	11	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	伝記	歌遠の妻		11	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	伝記	妙法尼		11	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	伝記	了然尼		12	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	伝記	藤原姫子		13	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	伝記	静澄夫人		14	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	義談	善に善報あり(孝女に改心し奇遇す)		14	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	訓辞	婦人法話会に於て	大谷恒子	21	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	寄書	仏教の要旨	井上瑞枝	21	
(記載なし)	(記載なし)	33	1890	10	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	説話	婚姻に就て就て(接續) 第二 娘の心得方の吟味		1	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	教育	斯氏の子供を育てる論例(極説)		6	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	教育	仏教々育的幻燈第五圖 鼠の猫退治願(墓の異見)		7	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	伝記	善女人伝 初篇(接續)	石村貞一	11	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	伝記	僧堂然母		11	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	伝記	僧堂安母		12	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	伝記	源信僧都母		12	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	伝記	春日鳥		13	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	雑記	仏法孝行		14	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	雑記	東城居士九想詩繪抄(二十五号続き)		16	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	雑記	無常の虎声=雲山の鳥		20	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	寄書	瀧川壽子女子の逸事		23	
(記載なし)	(記載なし)	34	1890	11	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	表紙	顔書(鏡花水月) 花と月の歌		表紙	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	説話	歳晩の流儀(一年一奉の如し)		1	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	講話	今女教養講和(十月十六日)	赤松運城	3	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	雑記	福神と貧乏神との談話		11	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	雑記	以呂波讃		13	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	雑記	親の慈悲(子の後生を論ず)		14	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	雑記	東城居士九想詩繪抄(前編)「大尾」		15	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	義談	婚姻に就て(つづき) 第三 善娘の覚悟(曇花花嫁) 辛抱		19	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	法語	瀧川壽子女子遺稿		22	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	家政	乳母を雇入る時の心得		25	
(記載なし)	(記載なし)	35	1890	12	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	説話	新年頭の覚悟		1	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	説話	吾人の心を医するは何者ぞ	井上瑞枝子	3	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	教育	佛教教育幻燈第六圖 猿猿目を攫まんとす		4	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	教育	佛教教育幻燈第七圖 紫蝶のはなし=己が己がは頼れぬ		6	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	講話	今女教養講和(後席)	赤松運城	7	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	伝記	善女人伝初編(接續)	石村貞一	12	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	伝記	高齋婦人		12	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	伝記	青綺門院		12	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	伝記	衣縫金銀女		13	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	伝記	守部秀刀自		13	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	伝記	曾我裕成妾		13	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	伝記	尼自貞		14	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	商法	商ひ繁昌の秘伝		15	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	商法	安く買うより他なし お取次申すと申うべし		15	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	殖産	玉蜀黍は穀物の王		21	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	雑纂	細民婦女の内職		22	
(記載なし)	(記載なし)	36	1891	1	3	月報	月報		24	
(記載なし)	(記載なし)	37	1891	2	3	説教	越前説教場に於て(前後二席)	利井明朗	1	
(記載なし)	(記載なし)	37	1891	2	3	説教	葬儀場に於て法語	島地熱雷	11	本文では「島地熱雷師葬儀場に於ての法語略記」
(記載なし)	(記載なし)	37	1891	2	3	雑記	放蕩息子		14	
(記載なし)	(記載なし)	37	1891	2	3	質問応答	玉蜀黍培養方に就て		19	問、六 答、玉蜀黍の葉より糖蜜を製する法
(記載なし)	(記載なし)	37	1891	2	3	月報	月報		20	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	説話	親の義務	岩崎廣蔵	1	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	法語	坊守教訓	故僧傳師	3	本文では「故僧傳師の坊守教訓」
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	講話	婦徳の増進	赤松運城	5	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	講話	婦徳の増進	吉谷覺善	7	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	講話	婦人の得失	江村秀山	10	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	伝記	善女人伝初編(続き)	石村貞一	12	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	伝記	待賢門院		12	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	伝記	八條院		13	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	伝記	頌子内親王		13	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	伝記	桂昌院		13	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	雑記	孝の道しるべ		15	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	雑記	千代子の物語		19	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	雑纂	女子高等師範学校廃すべからず	中村文学博士	23	
(記載なし)	(記載なし)	38	1891	3	3	月報	月報		24	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	説話	願如上人三百回忌法会執行に付本派法主の御直諭		表紙	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	説話	婦人の特性	穿石逸人	1	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	説話	僧家の妻たる者は如何なることを心得べきか	保松女史	2	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	法語	本法寺貴婦人法話 真心徹到	小栗橋香頂	5	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	演説	英国倫敦にての報恩講演説		11	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	絵図	紀州葺の森の合戦に鈴木孫六、仏敵信長の亡びたるを祝し、珍談録を為す圖		14	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	雑記	京都婦人教会一周年祝賀の祝志	九條道孝、松岡満子、大谷恒子	16	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	雑記	御歌会初		17	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	雑記	故宗親女王御小伝		18	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	雑記	遊島勝記	愛媛仙士録	19	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	義談	仏教教育幻燈第七圖		21	本文では「第八圖」
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	義談	神を欺す		21	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	義談	畜生も思を知る事		22	
(記載なし)	(記載なし)	39	1891	4	3	月報	月報		23	
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	絵図	見真大師御一代記図解(其一)		附録	
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	伝記	孝女お米の伝		1	本文では「孝女阿米の伝」
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	説話	僧家の妻たる者は如何なることを心得べきか(前号の続き)	保松女史	6	
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	雑記	仏国巴理にて報恩講執行		9	本文記述により補う
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	法語	今女教会法話	藤原順兼	11	
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	雑録	遊島記勝(接續)		17	
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	寄書	越前国丹生郡岡山村字和田方	義輪貞子	20	
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	寄書	婦人教会雑誌に寄す	西森恭翁	21	
(記載なし)	(記載なし)	40	1891	5	3	月報	月報		24	
(記載なし)	(記載なし)	41	1891	6	3	説話	重ねて宗教弘通に女学校の必要を論じ併せて其実力あるの実証を挙げて勸む		1	
(記載なし)	(記載なし)	41	1891	6	3	雑記	巴理にて報恩講執行の続報		4	
(記載なし)	(記載なし)	41	1891	6	3	義談	弥陀慈母の大意		8	
(記載なし)	(記載なし)	41	1891	6	3	交際	歐洲上流近世交際法	今立吐幹	10	
(記載なし)	(記載なし)	41	1891	6	3	祝詞	見真大師の降誕会に逢ひ奉りて	大谷文子	12	
(記載なし)	(記載なし)	41	1891	6	3	和歌	暮春懷舊(願如上人三百回忌法集)		13	
(記載なし)	(記載なし)	41	1891	6	3	月報	月報		23	
(記載なし)	(記載なし)	42	1891	7	3	講話	今女教会講和(六月十六)	赤松運城	1	
(記載なし)	(記載なし)	42	1891	7	3	説話	現今の真宗信徒の有様を見て感述を述べる	保松女史	8	
(記載なし)	(記載なし)	42	1891	7	3	法語	本法寺貴婦人法話(其二)	小栗橋香頂	11	
(記載なし)	(記載なし)	42	1891	7	3	雑記	身代はしら立		15	
(記載なし)	(記載なし)	42	1891	7	3	雑記	福田会惠愛部の和歌		18	小見出しなし?
(記載なし)	(記載なし)	42	1891	7	3	交際	歐洲上流近世交際法(接續)	今立吐幹	19	
(記載なし)	(記載なし)	42	1891	7	3	雑録	遊島記勝(前々号続き)	愛媛仙士録	21	
(記載なし)	(記載なし)	42	1891	7	3	月報	月報		23	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	講話	今女教会講和(後席)	赤松運城	1	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	雑記	巴理にて報恩講執行の続報(其二)		4	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	雑記	巴理の仏		5	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	雑記	表白文写		6	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	雑記	博士意見		7	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	義談	通力観察心相見……(売ト八卦心相見に非ず)		9	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	義談	心相見の効能書	福録書	10	

(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	叢談	マケイル国より来りし嫁	蘭談	12	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	法話	本法寺貞婦人会法話(其二) セツ條御返事(続き)	小栗栢香頂	16	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	雑録	善女人伝序	石村貞一	22	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	雑録	心の露、題歌	常盤井敬子、大谷文子、大谷恵子	23	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	雑録	心の露序	花露女史	23	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	雑録	遊島記勝(続き)	愛媛仙士録	24	
(記載なし)	(記載なし)	43	1891	8	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	講話	親近会婦人部講話	小泉了諦	1	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	教訓	恵心僧都の母公		3	母公の返書 附、陳聖が母、崔玄暉が母
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	法話	令女教会法話	利井明朗	9	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	叢談	人心治療心相見……(第二番)		17	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	叢談	手の小指に疵のあるは運あしきや		17	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	叢談	下女お政の忠孝		17	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	雑纂	女子教育を論じ併せて女学校の設立を望む	能仁新報	23	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	雑記	遊島記勝(接続)	愛媛仙士録	25	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	雑記	草枕めきほ	井上端枝子	27	
(記載なし)	(記載なし)	44	1891	9	3	月報	月報		28	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	説話	日本の忠孝、附、欧州親子の関係		1	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	講話	京都婦人教会に於て	島地黙雷	4	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	叢談	治心術心相見……(第三番)		11	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	叢談	貧民の孝一富者は反省すべし		11	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	叢談	神無月……(貧乏神有るは如何)		13	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	雑記	十月を神無月と云う事		16	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	絵図	象盲撲象之図		17	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	雑記	同朋某の許へ贈る書簡	樹陰子	18	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	雑記	遊島記勝(前続)	愛媛仙士録	18	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	雑記	草枕めきほ(箱根路)	井上端枝子	21	
(記載なし)	(記載なし)	45	1891	10	3	月報	月報		23	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	附録	報恩講			附録
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	附録	御俗姓			附録
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	附録	領解文			附録
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	法話	高田派御裏方の法話		1	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	法話	聞取るとは……聞きすてめとなり		3	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	講話	令女教会講和(十月十六日)	赤松運城	5	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	講話	親近会婦人部講和(女の勢力)	小泉了諦	14	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	教育	仏教教育用幻燈第七圖 家庭教育(十四箇ノ内六)		16	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	叢談	富貴人と貧賤人の問答(埋銭と化けて苦む)		20	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	雑記	遊島記勝(接続)	愛媛仙士録	23	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	雑記	草枕めきほ(箱根路の続き)	井上端枝子	25	
(記載なし)	(記載なし)	46	1891	11	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	説話	仏教者の看病婦を養成すべし		1	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	法話	信ずると云うはどうか心得るのか		3	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	講話	坊守教会講和	小泉了諦	5	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	教育	仏教教育用幻燈第七圖 家庭教育(接続)(十四箇ノ内)		9	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	衛生	病氣養生の話		13	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	叢談	寓意話(二則)	三宅秀	18	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	叢談	隋の楊帝松下裡尼に障子の張方を問う		18	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	叢談	莊子幽王に小野小町の皮を献ず		19	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	雑記	子守教育実践実見記		22	
(記載なし)	(記載なし)	47	1891	12	3	月報	月報		23	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	新年附録	本会永續資金第三回報告		1	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	新年附録	法林の誌	小泉了諦	4	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	新年附録	七福神歌舞伎の図、外二図			図1~3
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	新年事物起源及其解		5	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	正月と云う事		5	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	四方祥		5	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	朝賀の事		6	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	屠蘇酒		6	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	門松注連縄		6	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	歳徳神えほう棚		7	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	真宗に門松を立てざるの事		7	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	一月御餅を本尊へ供える事		8	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	真宗に於ては歳徳棚を用ひざる事		9	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑記	規戒のなき事		9	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	法話	貴婦人會法話 道徳はいくつになるぞ	小栗栢香頂	11	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	福の神の事		17	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	毘沙門天		17	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	弁財天		18	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	歡喜天		19	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	阿彌陀如来		20	目次には「阿彌陀如来が最上の福の神の事」
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	絵図	宝鈴(補画二個)		21	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	婦人の新発明品特許状	見聞居士	23	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	十五ヶ年にて母と云える言葉の相違		24	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	婦人善業の見立		24	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	男尊女卑は同罪一致		24	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	雑録	欧州耶教婦人教会		25	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	教論	震災に付本願寺派法主直論		26	
(記載なし)	(記載なし)	48	1892	1	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	2	3	講話	令女教会講話(二席)	大洲鑑然	1	
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	2	3	故事	七日七種(因入)		11	
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	2	3	法話	貴婦人會法話(前身録)	小栗栢香頂	14	
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	2	3	叢談	千手観音風を責めたまう		19	
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	2	3	紀行	熱海あそび	保松女史	22	
(記載なし)	(記載なし)	49	1892	2	3	月報	月報		24	
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	3	3	絵図	福雛之図		1	第五拾号発行祝い
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	3	3	説話	本誌第五十号発行を祝す		9	
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	3	3	講話	仏教家はいかに女学校を設立さるや	井上圓了	11	
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	3	3	講話	親近会婦人部講話(婦人の品行)	小泉了諦	13	
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	3	3	雑録	女人成仏の事		15	
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	3	3	説教	報恩講説教筆記(九日夜)	七里恒順	17	
(記載なし)	(記載なし)	50	1892	3	3	月報	月報		20	
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	3	30	説教	彼岸説教	南條文雄	1	
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	3	30	演説	昇会談披露式場に臨みて	大洲鑑然	9	
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	3	30	雑記	其徳齋飲に及ぶ(因入)		13	
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	3	30	雑記	中山てし子の別荘に題して		16	
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	3	30	雑記	和歌		16	
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	3	30	雑記	舌出婦人		16	
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	3	30	叢談	感らしき嘘(寓意談)		17	
(記載なし)	(記載なし)	51	1892	3	30	月報	月報		22	
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	4	30		本願寺文字寮落成に付本派法主御直論			附録1
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	4	30	演説	商店者へ演説(後席)	南條文雄	1	
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	4	30	説教	報恩講説教筆記(前々号続き)	七里恒順	8	十日昼朝、追夜、初夜(三席) 筑前 博多萬行寺
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	4	30	雑録	間廣大子の帳面(因入)		14	
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	4	30	雑録	胡女テュリカの孝順慈善なる事を記す	本多澄雲	21	
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	4	30	雑記	教育家当選者棚橋駒子氏略歴		22	
(記載なし)	(記載なし)	52	1892	4	30	月報	月報		25	
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	附録	アイヌ語の通訳語			本文なし 見当たらず
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	附録	英梵両語の仏の余言(其一)			附録
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	法話	婦人に布教を分擔せしむべし	禿了教	1	
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	法話	見真大師御遺品法話	小泉了諦	2	
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	問答	安心問答		4	
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	叢談	病氣持と力持		10	
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	雑記	十六名娘票投 書家当選者跡見花露女史		14	
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	雑記	患者の手当		17	
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	雑記	看病十則	及川良吾	18	
(記載なし)	(記載なし)	53	1892	6	3	月報	月報		21	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	説話	女監取締養成所設立の必要		1	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	説話	女監取締目今必要の有様		1	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	説話	女監取締養成所設立の方法		2	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	法話	改動学労働院看護師の法話		6	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	交際	欧州上流 近世交際法(接続)	今立吐辭	14	

(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	雑録	食事の親想、食事五思(画入)		17	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	雑録	田舎屋と都屋		22	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	雑記	賓客を待遇するの心得		23	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	雑記	名刺の折方		24	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	祝辞	本願寺文字寮落成式場同派法主の祝辞		24	
(記載なし)	(記載なし)	54	1892	7	3	月報	月報		25	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	附録	本願寺派主婦人へ対し御教諭の趣意書			附録
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	説話	人の母に告ぐ盗賊の母となると勿れ		1	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	講話	福井婦人会講話六道の写真	小泉了諦	2	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	寄書	女囚の状況、並に女監取締の職務	下間風城	4	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	法話	信前と信後との工合 疑の晴れ模様		6	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	叢談	親の大慈悲 極悪人を感じせしむ		9	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	雑記	加賀千代の句		16	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	絵画	瀧に遊ぶ図		17	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	絵画	鬼の沐浴の図		18	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	雑記	朝顔の花の色を愛するなぐさみ		19	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	雑記	「アイノ」人「ソガリシー」の妻及び外一女の義烈なる事	本多澄雲	19	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	保育	保育問答	越路雪子	21	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	交際	欧州上流 近世交際法第二篇(続き)	今立吐酔	22	
(記載なし)	(記載なし)	55	1892	8	3	月報	月報		24	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	講話	仏教慈善学校の緊急に設立を望む	禿了教	1	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	叢談	治心術心相見……(第四番)(第四十五号の続き)		4	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	叢談	銀のなる木の伝授「変木屋……名木と懂木」		4	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	講演	女風類取の原由	西村茂樹	12	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	演説	京都婦人会臨時大演説大意 国家と婦人との関係	禿了教	17	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	雑記	光明皇后		20	本文では「檀林皇后」
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	雑記	中将姫		21	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	雑記	道歌(図解)		22	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	雑記	開通和尚座石之銘		23	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	雑記	人心国全部へ敵進		23	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	寄書	女囚の状況並に女監取締の職務(続き)	下間風城	24	
(記載なし)	(記載なし)	56	1892	9	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	10	3	演説	京都婦人会臨時大演説大意(前号の続き) 婦人の解釈	禿了教	1	
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	10	3	講話	令女教会講話 島地黙雷師口演	渡邊生筆記	3	
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	10	3	叢談	治心術 心相見……(第五番) 人相極秘心相口受 福相になる伝授	義堂述	11	
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	10	3	法語	一蓮上人の法語		24	
(記載なし)	(記載なし)	57	1892	10	3	月報	月報		25	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	説話	米國シカゴ府解説世界大博覧会に於て仏教真宗大意を配布すべし		1	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	講話	親近会婦人部講話 男女同権	小泉了諦	4	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	伝記	赤川みち女の伝		7	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	衛生	妊婦衛生法		14	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	交際	欧州上流 近世交際法 第三篇 街上及び人集まりのところで	今立吐酔	17	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	雑記	嗚呼賢なる哉孟母		19	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	雑記	鎌川新左工門妻		22	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	雑記	如大禅尼		22	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	法話	仏と衆生は真実の親子		23	
(記載なし)	(記載なし)	58	1892	11	3	月報	月報		25	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	説話	歳晩所感		1	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	演説	京都婦人会臨時大演説 大意(前々号続き) 婦人教育の方針は一國興廢に関する実例	禿了教	2	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	論説	真宗には宜く仏式結婚を組織すべし	井上圓了	5	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	叢談	五用心慎重之上 義堂夜話第二	脇阪義堂	7	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	交際	欧州上流 近世交際法第三篇 街上及び人集まりの処での風儀(前続)	今立吐酔	16	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	雑記	ランプ取扱い方		20	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	雑記	鬼(歌并に図)		21	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	雑記	題孟母斯機図(小泉柳陰)		24	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	雑記	古人詩句		25	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	法話	見真大師御消息		26	本文では「高祖大師御消息」
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	法話	見真大師 田植の御歌		26	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	法話	見真大師 御遺訓		26	
(記載なし)	(記載なし)	59	1892	12	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	表紙	歳上亀(子雲翁筆)石版書			表紙
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	雑記	本願寺派法主殿令女教会御頌論		1	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	絵画	高砂の尉と鮎(画入)		3	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	絵画	鶴は千年亀は万年(画入)		4	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	法話	歳旦法話(七里師)		7	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	講演	結婚及び婦人小児に関する風俗言語の考証二三(函館六和女学校に於て)	本多澄雲	12	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	説教	何時も御慈悲に立展るべし		16	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	叢談	五用心慎重之下(義堂夜話第二篇の続き)		18	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	叢談	心の福相、外二三の図入り		22	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	演説	福田会育児院慈善會演説	神谷大周	26	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	雑記	初年の遊戯方		30	
(記載なし)	(記載なし)	60	1893	1	3	月報	月報		33	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	2	3	講話	渡世問答	小泉了諦	1	本文では著者「小泉柳陰」
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	2	3	演説	文明の源泉	禿真子	5	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	2	3	説教	超世の悲願(亀山法因寺)		8	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	2	3	叢談	孝行になるの伝授(脇阪義堂墨迹)		11	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	2	3	雑録	仏教慈善會社の必要(白陰禪師、旅行歌)		21	
(記載なし)	(記載なし)	61	1893	2	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	3	3	講話	見老病死後世非常(図解)		1	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	3	3	雑記	小泉の忠言		4	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	3	3	雑記	孝道手ひき草	但馬 福成寺	4	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	3	3	叢談	心相極秘 和合長久の伝授	義堂述	10	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	3	3	説教	服間信敬講話	小泉了諦	18	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	3	3	問答	大病人へ対し法話		22	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	3	3	寄書	女囚の状況并女監取締の職務(五十六号の続き)	下間風城	24	
(記載なし)	(記載なし)	62	1893	3	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	附録	父母の恩	正覚寺印施		附録
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	附録	仏法の孝行			附録
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	講話	令女教会三月例会講話 慈悲と云う事	赤松連城	1	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	講話	故、三等機関手肥後伊助君の遺言	有川貞憲	8	本文では「故三等機関手肥後伊助君の遺書」
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	法話	聖徳太子御肖像並に護衛		10	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	法話	高田派御門跡御裏方教諭		11	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	説教	必至と云う事(勢州、亀山、法因寺)		12	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	叢談	衣服や鐘声にも生老病死あり		15	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	叢談	善悪とも小事を大事と慎むべき事(図入り)		20	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	叢談	韓信と市人		24	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	雑記	小泉と隣子の話	小野島法幢	26	
(記載なし)	(記載なし)	63	1893	4	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	附録	見真大師行化図(第二)			附録
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	講話	令女教会講話後席 慈悲と云う事(前号の続き)	赤松連城	1	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	演説	當西華人の宗教に対する一斑	矢田省三	7	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	叢談	心相見 大黒天福徳と袋と俵を離したる人相		11	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	説教	転悪成善の相		20	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	交際	欧州上流 近世交際法 第四篇 訪問、紹介等の作法	今立吐酔	21	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	雑記	西洋婦人の細腰		25	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	雑記	人生は花の如し		26	
(記載なし)	(記載なし)	64	1893	5	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	講話	世界の裏理	大洲鏡然	1	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	演説	日本仏教者の義務	禿真子	5	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	叢談	心相親察 釈迦如来靈動と問答		8	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	叢談	青砥左衛門と影法師		13	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	説教	蘭文の段と三聖偈の必ず		18	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	交際	欧州上流 近世交際法 第四篇 訪問、紹介等(つづき)		21	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	雑記	隆慶のよろこび		24	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	雑記	寄松祝和歌		26	
(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	雑記	張灯に釣鐘の図		27	

(記載なし)	(記載なし)	65	1893	6	3	月報	月報		28	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	説話	遠征布教(上)		1	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	論説	仏郎二教に於ける婦人の地位(上)	本多澄雲	5	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	説教	本願の正機		9	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	義談	雨宿り(晴上)	虚白齋	13	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	義談	絵と鯛の身のう申し		13	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	義談	槍持と金持ち		16	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	義談	乳母が丁稚へ向ての訓へ		18	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	衛生	夏季養生法		25	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	雑記	レモナーデ製法		27	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	雑記	単舎別製法		28	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	雑記	薄荷、桂川、樟皮、の三水製法		28	
(記載なし)	(記載なし)	66	1893	7	3	月報	月報		29	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	説話	遠征布教(中)		1	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	義談	雨やどり(晴下)		7	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	義談	足と手の争い		7	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	義談	桶屋と医師の弟子		9	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	義談	白鷺と鳥の問答		12	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	義談	丸屋の親父と角屋の親父		16	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	論説	仏郎二教に於る婦人の地位(上)「前合続き」	本多澄雲	17	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	商法	日々の心得(日用心法鈔)		21	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	説教	慈母のかたみ	小泉了諦	25	
(記載なし)	(記載なし)	67	1893	8	3	月報	月報		29	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	9	3	説話	海外居留人へ下附の御消息		1	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	9	3	論説	男女関係論		4	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	9	3	看護	看護法 第一病人に就て注意等	笹岡豊子	9	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	9	3	雑記	福の因を作り乍ら福を祈るも無益		12	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	9	3	雑記	妻子は手かせ足かせ、外二因		16	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	9	3	義談	売ト先生安業伝授(上)		21	
(記載なし)	(記載なし)	68	1893	9	3	月報	月報		27	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	附録	築地別院本堂因並に消失跡石版書		附録	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	附録	築地別院消失に付ての御直論		附録	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	講演	御直論復興筆記	赤松運城師	1	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	講演	附、諸神本懐集鈔出		6	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	雑記	法善手曳草(福成寺)		7	文字なし
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	雑記	煙草によする無常(画入)		12	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	雑記	心火鬼形図解		13	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	説教	即時必定(亀山法因寺)		14	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	義談	磁石と親爺		16	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	義談	紫戸の因		17	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	看護	看病法(前号の続き)	笹岡とよ子	18	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	子供のため	礼儀		21	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	絵図	昨日まで早苗の歌並図		23	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	法語	島地師山縣伯爵夫人へ贈し書翰		25	
(記載なし)	(記載なし)	69	1893	10	3	月報	月報		29	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	説話	報恩講讃徳の文バツ抄		1	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	説話	婦人の三徳	小泉了諦	2	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	説教	念仏に元手は入らぬ		5	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	雑記	いろは五字どもり折狂歌	中野今人	8	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	雑記	親の恩	税所敦子	11	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	心目の	心の目		13	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	絵図	如大禅尼の歌並に図		14	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	子供のため	兄弟和合すべき事(毛利元就遺訓の図入り)		16	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	義談	売ト先生安業伝授(上巻の続き) 身代を堅く縛る法		18	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	交際	欧州上流 近世交際法 第四篇 訪問、紹介、等の作法(続き)	今立吐酔	21	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	演説	現今の日本仏教は如何なる位置にあるか	禿塚子	24	
(記載なし)	(記載なし)	70	1893	11	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	附録	印度仏陀伽耶宝塔之図		附録	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	説話	米岡ンコ府解説世界大博覧会中宗教会議に於る米岡婦人(挿画、心のゆるみ)		1	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	説教	報謝相續の事		3	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	雑記	夫婦は恰も鉄の如し		6	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	雑記	アイザックニュートン氏の謙遜		7	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	雑記	真理は静処に觀る		7	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	雑記	罪悪は恰も鬚髯の如し		7	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	義談	紅と不魚の身上ばなし		8	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	子供のため	ジョンの話し		12	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	論説	西藏の仏教	川上貞信	13	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	法語	僧様師同行觀誠		16	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	雑録	印度仏陀伽耶宝塔(本誌口繪の解)		19	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	詞藻	赤花娘		22	
(記載なし)	(記載なし)	71	1893	12	3	月報	月報		23	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	表紙	往生の現様(彩色石版画)		表紙	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	演説	米岡宗教大会議の概況	八瀧峰龍	1	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	雑説	目出度と云う事		9	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	説教	即と必ず		12	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	雑記	験しなきが験し		15	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	雑記	影法師のすがた見		16	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	雑記	身上一枚起語文		17	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	義談	苦の中に楽あり(正月の遊び)		17	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	子供のため	ワシントンの幼時		20	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	法語	團圓慰保ものがたり 第一タ(三世のはなし)		22	
(記載なし)	(記載なし)	72	1894	1	3	月報	月報		25	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	附録	印度仏陀伽耶連運河の図(アートタイプ)		附録	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	演説	仏教徒の義務	西倫 ダンマバラ居士	1	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	絵図	地蔵菩薩と小児の挿画		5	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	説話	法の船	小泉了諦	6	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	絵図	心猿意馬の図	行誠上人	9	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	法語	改悔の聲(新年の諭)		10	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	絵図	外面如菩薩の内心鏡に写る図		12	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	雑録	因果和讃		11	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	雑録	弘法大師十首無益和讃		15	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	雑録	田氏拾女		16	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	子供のため	こま鳥の子を受取る女子(画入)		17	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	雑説	顔の教	漆間成定	18	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	雑説	尼連運河(本誌口繪の解)		20	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	絵図	孝まを辰の下に敷く女屍の図		21	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	月報	月報		21	
(記載なし)	(記載なし)	73	1894	2	3	請願書	請願	東京本派本願寺別院特別世話係	附録1	東京築地本願寺別院再建のための請願
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3		本派大法主殿報恩講御直論		附録	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	説話	立后蓮二十五年祝典		1	本文では「大婚満二十五年御祝典」
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	説話	高砂の翁嬢挿画 皇太后殿下の御還厩		4	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	説教	六字釈	構原了義	6	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	雑録	中将姫		9	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	雑録	負薪読書の老人(画入)		11	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	論説	婦人雑誌の印度仏陀伽耶聖蹟圖を觀て感あり	小泉了諦	12	本文では「小泉樹陰」
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	子供のため	兄のロベルトと弟のフランク		14	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	子供のため	北斎漫画		16	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	外報	第二回仏蘭西バリの仏事	真言宗 土宣法龍	17	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	外報	仏蘭西西巴黎府に仏教式の法会を修行す	真言宗 土宣法龍	18	
(記載なし)	(記載なし)	74	1894	3	3	月報	月報		24	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	附録	四月八日 大聖釈尊降誕		附録	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	絵図	皇居二車橋之図(串鉛版)		附録	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	雑説	富城		1	口繪の解説
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3		築地別院再建後直論		2	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	講話	煩惱心(画入)		4	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	講話	隨喜開導	禿了教	4	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	講話	心の洗濯(画入)		7	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	説教	攝取の時料		7	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	子供のため	麴取の餅		10	
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	伝記	ジョセフヒソンの伝	松浦貞叢 纂釈	11	

(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	叢談	安楽伝授(中巻)		14
(記載なし)	(記載なし)	75	1894	4	3	月報	月報		20
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	附録	太田道灌(彩色石版画)		附録
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	附録	見真大師御降誕会唱歌		附録
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	説話	美人と国家	雨留馬	1
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	絵画	其心の手洗へ写る図		4
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	説教	問診に就て(自利手利等の諭え)	大行寺、信曉	5
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	子供のため	壁者と盲者の河渡り		7
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	絵画	北斎漫画(二)		8
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	子供のため	阿波の鳴戸		11
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	叢談	安楽伝授(中)続き		13
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	叢談	真の案(画入)		16
(記載なし)	(記載なし)	76	1894	5	3	月報	月報		20
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3		商人永楽繁昌「覚」		本文なし
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	附録	日光山(陽明門、般若瀑)		附録
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	法話	高田派御門跡御裏方教諭		1
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	法話	忍の字図解		3
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	伝記	ジョセフヒ井ノの伝(接続)	松浦貞憲 纂釈	4
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	絵画	北斎漫画(三)		8
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	子供のため	関子宮幼時の賢徳		9
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	説教	権取の証推(勢州亀山、法因寺)		10
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	説教	猫と鼠の画		13
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	説教	笑い神 体にも流		13
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	説教	笑い神 買物の仕時		13
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	絵画	春耕夏種(図解)		14
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	雑記	常盤の松	織田信麻	17
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	雑記	日光山(本誌口繪の解)		20
(記載なし)	(記載なし)	77	1894	6	3	月報	月報		21
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	附録	露西亜領浦■斯徳港前設本願寺教携之図	附録	文字判別不可。浦嶋斯徳か
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	附録	並に創立趣意書	附録	浦嶋港婦人教会会友から寄送
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	雑談	志		1
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	絵画	骸骨化粧之図		2
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	安心	千年間室の諭		3
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	安心	懶怠をそ縁とする		3
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	安心	御助ありたると、あらふずる		3
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	安心	應時の辨(唯子の諭)	大行寺述	3
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	子供のため	ニュートン幼時の奮起(画入)		4
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	雑談	西院の河原(画入)		6
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	伝記	ロウランド夫人の伝	松浦貞憲 纂釈	8
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	雑記	嚴如上人の勤王護国		12
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	絵画	人生は廻り燈籠の如し(図二項)		14
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	絵画	北斎漫画(五)		16
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	雑記	笑い草 花嫁と團子		17
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	雑記	笑い草 ぶくろ九神		17
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	講話	武生信敬講話	小泉了諦	18
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	講話	滑稽歌帳(一)		21
(記載なし)	(記載なし)	78	1894	7	3	月報	月報		21
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	附録	女礼式石版彩色画		附録
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	論説	女子教育に就て吾曹の冀望	本多澄雲稿	1
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	子供のため	晋の太子の寄答(画入)		8
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	絵画	怠りた様の種に見ゆる図		8
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	説教	権取の徳用		10
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	雑記	閑取も親には負て見事なり(画入)		13
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	絵画	夢幻泡沫世界		14
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	絵画	北斎漫画(六)へちまの図		16
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	伝記	ジャン、グレイの伝	松浦貞憲譯	16
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	絵画	滑稽歌帳(二)		21
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	絵画	金と命との二分図		21
(記載なし)	(記載なし)	79	1894	8	3	月報	月報		22
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	附録	二河白道誓諭図(亜鉛版)		附録
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	説話	二河白道誓諭		1
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	説話	善導大師和讃 敬善善二河誓の文		1
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	説教	二河誓諭辨	故植原義演述	4
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	子供のため	風会講を催す(画入)		11
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	子供のため	聽者不久(画入)		13
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	雑記	露の華		17
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	雑記	刈藁道心		18
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	雑記	真理会唱歌		20
(記載なし)	(記載なし)	80	1894	9	3	月報	月報		21
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	附録	光明皇后浴室を設け病人を洗い給う図(彩色石版)		附録
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3		本願寺派大御門跡人教諭書		1
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3		廣島第五師團に於て御親諭		1
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3		廣島にて病院療養の軍人へ遣わされし教示		1
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3		呉備守府にて既に諸島へ出張せる海軍軍人へ遣わされし消息		3
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3		在韓軍人へ対し其筋を經由して配送ありし書取		4
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3		朝鮮布教(欽明帝の時期鮮より仏像経典献圖入)		7
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3		光明皇后(本誌口繪の解)		10
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	説話	大蔵誓諭図解(第一)蛇の頭と尾を争し諭		12
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	法話	一口法話(求法之部、安心之部、各一)	伊勢 藤田耕夫	14
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	絵画	雲晴れて後の光云々の歌並びに図		15
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	忠義	楠正成(画入)		15
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	忠義	楠氏の母と其子正行		17
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	伝記	薩長家子シヨルム婦人の伝	松浦貞憲譯	18
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	雑記	人の口を以て性質を知る法		21
(記載なし)	(記載なし)	81	1894	10	3	月報	月報		21
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	(なし)	大蔵誓諭図解(其二) 猿と虺との話		1
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	讃歌	御伝砂唱歌	中澤信子	7
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	法話	一口法話 報恩之部		8
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	法話	熊谷蓮生坊の求法(乞食に向い)	藤田耕夫	9
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	子供のため	蟻と孟斯の話		10
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	子供のため	桜井藤公父子訣別		12
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	翻譯	神学者に告ぐ	チヤンラ夫人	13
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	雑録	人の世話はずべし、人の世話にならぬようにすべし		14
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	雑記	一の谷の戦い		17
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	雑記	熊谷養心		18
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	説話	家庭教育	日下雲清	19
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	説話	笑い草		21
(記載なし)	(記載なし)	82	1894	11	3	月報	月報		22
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	少年会誌予告	橘町少年教会設立諸件		1
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	少年会誌予告	少年教会の必要		5
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	少年のため	ロースと云える少女の話		6
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	御孝徳	皇太子殿下の御孝徳顕れ浴る		7
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	附録	写真亜鉛版 六角堂(一) 黒谷(二)		附録
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	説話	歳末の感 厭極欣淨……臨終の感念		9
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	法話	人生は夢の如し(無常の諭)	大行寺述	10
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	法話	一口法話 探門之部	藤田耕夫	11
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	説話	大蔵誓諭図解(其三) 暗米法口諭		12
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	雑録	六角堂、黒谷(口繪の解)		14
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	雑録	元話上草 法源禪師		17
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	清談	国民の迎合		18
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	絵画	野戦病院看護の図	禿真子	21
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	看護	従軍軍医の外科療法談(薬灰綿帯の効能)		20
(記載なし)	(記載なし)	83	1894	12	3	月報	月報		23
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	本誌の主意		1
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	橘町少年教会開会(画入)		2
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	はなし(軍さ戯)		3
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	北斎漫画(七)		4

(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	姉と弟(正直 備を云わぬ)		5	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	なくさみ(紋形切様)「其一」		6	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	偏字		7	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	北海の少女、全村を奮起せしむ		7	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	小学校生徒の木由参詣		8	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	番町少年教会		8	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	少年会誌 第一号	橋町少年教会広告		8	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3		本願寺派 大御門跡 御直論潜釈		9	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	講話	令女教会講話	大洲鏡然	15	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	法話	子は親を見習う(梅か枝に藍の図)		20	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	法話	一口法話 末法之部	藤田耕夫	20	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	法話	一口法話 安心之部	藤田耕夫	21	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	法話	信仰の事(梅花の諭)	大行寺述	21	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	伝記	慈善家フライ夫人の伝	松浦貞憲譯	22	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	伝記	義勇兵に関する詔勅に云		24	
(記載なし)	(記載なし)	84	1895	1	3	月報	月報		25	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	会員の心得		1	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	おしえ いろは歌の読方		2	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	かがみ 親切な児童		3	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	竹の園生		4	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	寄由述懐(三首)		5	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	少年教会員の父母に告す		5	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	第一回の模様		6	本文では「橋町少年教会広告」
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	会員姓名		6	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	少年会誌第二卷	寄附品		6	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	説話	寄海祝	小泉了諦	7	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	講話	令女教会講話(後席)	大洲鏡然	10	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	経説	大藏譬喩図解(其四) 三重摺喩		16	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	安心	千歳の問答		20	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	安心	獲信に付て(感喜の諭)	大行寺述	20	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	安心	一口法話(報恩之部)	藤田耕夫	21	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	雑録	亡父と亡妹	古河老川	22	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	雑録	手あぶりの図記		25	
(記載なし)	(記載なし)	85	1895	2	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	少年会誌第三卷	会員の心得(第三則)、附言		1	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	少年会誌第三卷	唱歌 法の御山		3	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	少年会誌第三卷	昔ばなし こぶ取(一、二)		4	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	少年会誌第三卷	仏法軍歌		7	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	少年会誌第三卷	奇特の少年		7	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	少年会誌第三卷	橋町少年教会二、三回報告		7	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	少年会誌第三卷	少年教会永続資金寄附		8	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	講話	真宗婦人教会講話	一二三盡演	9	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	御伝記	慧徳大師略伝を掲げ奉る所由 附、蓮如上人御一生記序(義圭師題)		14	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	御伝記	慧徳大師略伝 一名蓮如上人御一生御苦勞記		16	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	御伝記	第一 蓮如上人御誕生の事 御開山の御再建を云うと御母公は石山の親世首のと		16	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	安心	一口法話(安心部、報謝之部)	藤田耕夫	22	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	雑録	亡父と亡妹(前身の続き)	古河老川	24	
(記載なし)	(記載なし)	86	1895	3	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	少年会誌第四号	慈愛 勇気と慈愛 右手提剣左手抱弧 樋口大尉		1	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	少年会誌第四号	昼飯に無味の食物が夕方美味の理		3	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	少年会誌第四号	唱歌 春のやよひ		5	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	少年会誌第四号	名古屋仏教少年教会		7	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	少年会誌第四号	錦織寺法主殿		7	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	少年会誌第四号	聯合少年教会の世の御子供さんへ		8	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	少年会誌第四号	世の御子供さんへ		8	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	少年会誌第四号	橋少年会、会員、永続金寄附		8	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	法話	慧徳大師四百回御遠忌に於ての法話	利井明朗師	9	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	御伝記	略伝緒言		13	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	御伝記	慧徳大師略伝(一名、蓮如上人御一生御苦勞記)		14	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	御伝記	第二 蓮如上人御誕生の事(前身の続き)		14	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	御伝記	第三 存如上人石山親首へ御参詣の事		14	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	御伝記	第四 布袋丸六歳の御繪像の事		17	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	妙好人	明治妙好人伝(一) 名譽戦死者小泉二等軍曹		19	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	雑録	亡父と亡妹(前録)	古河老川	24	
(記載なし)	(記載なし)	87	1895	4	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	少年会誌第五号	おしへ 駱駝(ぶんどりの駱駝)		1	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	少年会誌第五号	はなし 二匹の蛙		2	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	少年会誌第五号	橋町少年教育広告		4	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3		訓點正信念仏偈		5	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3		本願寺派大法主殿支那朝鮮布教御直論		10	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	法語	先哲法語	佐々木重輝	13	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	法語	真実安心問対弁(長門大慶師)		13	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	御伝記	慧徳大師略伝(接録) 第二 御学問の事(第一お手習いの事)		19	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	雑記	布陀摩帝の謝罪と法廷召喚		23	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	雑記	前布陀摩王禁錮五年罰金五千弗の宣告を受く		29	
(記載なし)	(記載なし)	88	1895	5	3	月報	月報		29	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	少年会誌第六卷	おしへ 無益の發生を戒む		1	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	少年会誌第六卷	はなし 蟻のはなし		2	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	少年会誌第六卷	英独の少年書を乃木中将に寄す		5	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	少年会誌第六卷	築地少年教会第十周年		6	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	少年会誌第六卷	文苑 (西彦太郎)		6	

(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	少年会誌第六巻	橘町少年教会		6	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	少年会誌第六巻	作文題		6	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	講話	真宗婦人教会第二周年	一二三盡演	7	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	御伝記	慧燈大師略伝(続き) 第二 御学問の事(第二御得度並びに敬山御学問の事)		11	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	御伝記	(附言) 蓮如上人御名の事		12	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	絵図	皇后陛下予備病院へ行啓の図		14	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	法話	一口法話(捉の部) 家内和合	蒔田耕夫	16	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	法話	先哲法話	翠村隠士業	17	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	法話	頼む弁(充賢師)		17	
(記載なし)	(記載なし)	89	1895	6	3	月報	月報		20	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	少年会誌第七巻	をしへ 悪友に交らぬよう注意せよ		1	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	少年会誌第七巻	はなし 菓子のわけ方		2	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	少年会誌第七巻	生徒を歓迎せん		4	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	少年会誌第七巻	文苑(藤井勇)		4	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	少年会誌第七巻	橘町少年教会		4	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	演説	京橋区戦死者追悼法会	一二三盡演	5	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	講話	当相敬愛	禿了教	8	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続)		9	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	御伝記	(第二御学問の事)		9	本文なし
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	御伝記	(第三金ヶ森弥七御機嫌伺の事)		9	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	法話	一口法話(求法心の事) 無常責鬼の喩	蒔田耕夫	15	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	報告	従軍実歴談	松村賢良	16	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	雑記	人生の重荷		22	
(記載なし)	(記載なし)	90	1895	7	3	月報	月報		24	
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	附録	漢文 実語教	附録		少年教会教科用書
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	演説	忠死者追悼法会演説	名和淵海	1	
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第四 南都にて御学問		9	
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第三 北国へ御下向		10	順序は本文ママ(第四>第三)
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	法話	一口法話(捉門)	蒔田耕夫	12	
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	報告	千島土産	里見法爾	13	
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	雑記	北海道人アイノ(画入)		19	本文では「北海道の主人アイノ」
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	雑記	前田正名氏女学校にて演説大意		21	
(記載なし)	(記載なし)	91	1895	8	3	月報	月報		22	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	少年会誌第八号	をしへ 実語教		1	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	少年会誌第八号	孝養訓(具原篤信)		2	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	少年会誌第八号	八十のピ公十五歳当時の証明書 東宮殿下の御不例		4	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	演説	従軍布教報告演説	木山定生	5	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	雑録	述		10	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	雑録	信後相続 歎喜嘆(茶呑咄しの意味)		10	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	法話	一口法話 安心之部(盪水月の喩)	蒔田耕夫	13	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第四 大谷の御災難		14	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	先哲法話	頼む弁(其二席)	翠村隠士業	17	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	雑記	新領地に於る社寺堂宇の建立		20	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	雑記	還付地遼東半島婦人の風俗		23	
(記載なし)	(記載なし)	92	1895	9	3	月報	月報		25	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	少年会誌第九号	軍人へ教示(本願寺派御門跡)		1	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	少年会誌第九号	をしへ 艱難は汝を玉にす(野津大将略伝)		3	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	少年会誌第九号	実語教図解(つづき)		5	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	少年会誌第九号	講和の後=清国との交際		6	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	少年会誌第九号	佐藤大佐豊橋高等小学生に三河武士の功名を説く		7	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	少年会誌第九号	原田重吉氏の戦友追悼会		8	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	少年会誌第九号	九才の少女出家入寺		8	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	演説	従軍布教報告演説(接続)	木山定生	9	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	法話	間法用意(某大徳法話筆受)	耕夫	11	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	雑録	身体の相立(図解)	蒔田耕夫	17	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	御伝記	慧燈大師略伝(前身の続き) 第五 大津へ御移り		19	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	論説	女子教育管見	秋月新太郎	22	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	雑記	衣縫金継女橋を架する図	湖仙	27	
(記載なし)	(記載なし)	93	1895	10	3	月報	月報		29	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	少年会誌第十巻	をしへ 火遊び(冬に向い用心用心)		1	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	少年会誌第十巻	実語教図解(続き)		2	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	少年会誌第十巻	橘町少年教会永続資金寄附		4	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	講話	報恩講講話	小泉了諦	5	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	雑録	信後相続 間法驚きの言譯了(友同行の談合)		8	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	雑録	一口法話(安心之部)	蒔田耕夫	10	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	孝子伝	孝子篤吉		12	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第六 道西へ道連の御教化		23	
(記載なし)	(記載なし)	94	1895	11	3	雑記	新日本 台湾の生蕃人		26	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	少年会誌第十巻	おしえ 老人其の子供に語る		1	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	少年会誌第十巻	実語教図解(続き)		3	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	少年会誌第十巻	惜陰	貝原篤信	4	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	少年会誌第十巻	少年伝 奇才子中山善吉氏之伝		6	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	少年会誌第十巻	坊や見忘れたか		8	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	講話	東京病院にて	高田道子	9	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	雑録	信後相続 歎喜嘆 親の意見間違		11	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	雑録	十九二十の蘭の意味		14	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	雑記	某令嬢の法縁		16	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	雑記	気海探検者野中荃氏の令聞		19	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	絵図	年はとらぬタタタタ		22	
(記載なし)	(記載なし)	95	1895	12	3	月報	月報		25	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	附録	いろは諺図	附録		
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	広告	二十八年度香附金総報告		1	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	少年会誌第二編第一巻	新年の楽しみ遊び		5	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	少年会誌第二編第一巻	歌		5	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	少年会誌第二編第一巻	慈恵 仁徳天皇		6	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	少年会誌第二編第一巻	実語教図解(続き)		7	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	少年会誌第二編第一巻	台湾台北及び太姑陥の図		9	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	少年会誌第二編第一巻	近衛師団忠魂祭碑		10	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	演説	仏法と世法	赤松連城	11	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	法話	一口法話 求法心之部	蒔田耕夫	15	

(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	談合	信後相統 歡喜嘆		18	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	雑録	謡曲祐字	片山てる子	21	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	雑記	東上路次郎のありさま	榎陰道人	24	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	看護	京華看護婦学校小歴史	英晋	27	
(記載なし)	(記載なし)	96	1896	1	3	月報	月報		30	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	雪達摩		1	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	孝心 少女マリ―某父を感化す		2	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	年始状	高田道子	5	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	橋町少年教会満一周年祝会並びに褒賞授与		5	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	祝詞(男子部三名、女子部三名)		5	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	受賞者人名		8	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	記事		9	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	永続寄付金		9	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	少年会誌第二編第二巻	入会者姓名		9	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	演説	海軍第十六号会員戦死病没者追悼法会演説大意	大洲鑑然	11	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	説教	橋町説教場に於て	赤松運城	13	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第七 上人金ヶ森へ御移り		17	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	御伝記	道西房家草草の御手伝		17	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	一口法話	安心の部	藤田耕夫	19	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	雑録	売茶翁		20	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	雑録	雪消国		20	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	看護	京華看護婦学校小歴史(接続)	立雪英晋	23	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	雑記	移民と宗教		27	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	月報	月報		28	
(記載なし)	(記載なし)	97	1896	2	3	附録	宗教小説「やせ柳」	小倉山人	33	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	講話	近衛歩兵第一聯隊に於て	武内升量	1	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	御伝記	慧燈大師略伝 第八 山僧、金ヶ森へ押寄せ御真影を堅田の湖畔に埋め奉る		5	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	談話	橋町少年教会お子供衆へ 広島にて	高田道子	8	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	一口法話	安心の部(迎春の囀)	藤田耕夫	10	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	先哲法語	頼む弁(先賢師)其三	翠村隆士	11	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	雑録	御当流順仰一すじ道 並びに序(因入)		15	本文では「御当流一すじ道」
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	和歌	筑紫の某君の「いろはうた」		22	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	伝記	本会世話人 竹内勇吉氏の伝		24	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	月報	月報		26	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	少年会誌第二編第三巻	日本軍人の魂		31	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	少年会誌第二編第三巻	大澤正義氏の遺詔並びに略伝		33	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	少年会誌第二編第三巻	年始状返事(三通)		35	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	少年会誌第二編第三巻	幼年者を仏法に教育の方法		36	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	少年会誌第二編第三巻	萩少年教会		36	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	少年会誌第二編第三巻	高知少年教会		36	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	宗教小説	孝行按摩(上篇)	小倉山人	37	
(記載なし)	(記載なし)	98	1896	3	3	宗教小説	雪中大原女	三浦せん子	39	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	本派本願寺大法主殿御直諭			1	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	説話	涙	禿眞子	3	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第九 今津の御危難		4	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	雑録	御当流順仰一すじ道(前続)		11	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	絵図	狸の腹鼓		14	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	伝記	竹内勇吉氏の伝(つづき)		17	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	雑記	今日は命日(去水生)		21	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	雑記	芋文翁碑文 千歳帖		23	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	月報	月報		23	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	宗教小説	孝行按摩(下篇)	小倉山人	27	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	少年会誌第二編第四巻	立見小将の薬園子(日本一の名物園子)		31	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	少年会誌第二編第四巻	つみ草		33	
(記載なし)	(記載なし)	99	1896	4	3	少年会誌第二編第四巻	実語教図解(続き)		33	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		婦人雑誌第百号の発行を祝せられて	小泉了諦	1	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		婦人雑誌の百号を祝す	南條文雄	2	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		婦人雑誌の百号にいたれるを祝す	禿眞子	3	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		婦人雑誌第百号の発行を祝す	藤井宣正	4	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		賀辞	本多澄雲	6	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		和歌三十二首		7	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		祝詞六通		8	前記四通他、楠瀬兎女子、国東五六
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	説話	婦人雑誌第百号発行の詞		9	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	雑録	京都三十三間堂蓮華王院		11	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	論議	婦人と監獄	本多澄雲	12	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	雑記	雑記		17	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	講話	真宗の真相	小泉了諦	18	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	一口法話	報謝の部	藤田耕夫	20	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	月報	月報		21	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		道歌百首(籠枝折)		25	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3		小説 孝貞二筋道	小倉山人	31	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	少年会誌第二編第五巻	立志 小野道風		37	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	少年会誌第二編第五巻	一息に云いて見よ		38	
(記載なし)	(記載なし)	100	1896	5	3	少年会誌第二編第五巻	あはれ児童が最期の一こえ	忍舟	38	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	附録	中興慧燈大師御苦勞之図 第一		附録	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3		婦人雑誌第百号の発行を祝せられて(其二)		1	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	説話	婦人雑誌将来希望の一		7	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続)		9	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑録	種痘券明者善那氏略伝		12	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	一口法話	法度之部	藤田耕夫	20	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	一口法話	病氣見舞状の写	唯雪	20	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑記	雑記		22	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	小説	おやゆび	小倉山人	22	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	皇后陛下女子高等師範学校の行啓		25	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	細川華康女学校令嬢に按摩を教ゆ		26	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	築地別院真宗婦人教会三周年祝詞		27	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	真宗婦人教会の三周年を祝す		27	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	本願寺の忠勲		27	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	源正寺慶讃会		28	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	檀家総代挨拶		28	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	露領浦塩来信		29	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	会員来信		30	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	雑報	孝行按摩		30	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	教会通信	米南修道婦人教会(越後国中頸城郡)		30	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	少年会誌第二編第六巻	雑記		33	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	少年会誌第二編第六巻	回文の歌		33	
(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	少年会誌第二編第六巻	実語教		34	

(記載なし)	(記載なし)	101	1896	6	3	少年会誌第二編第六巻	報知			35	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	講話	令女教会にて於て	赤松運城		1	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	講義	通俗正信傳説抄(接続)			4	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	講義	通俗正信傳説抄	釈皆造撰		4	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第十一 上人を毒害せんと欲す			12	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	御伝記	慧燈大師略伝 第十二 北国へ御下向			14	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	絵図	大津御出立 途中船頭を御教化			17	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	一口法話	法度之部	藤田耕夫		19	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	小説	おやゆび その三	小倉山人		20	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	小説	おやゆび その四			21	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	雑録	錦のきれ	本多澄雲		23	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	祝詞	見真大師降誕会法楽和歌題寄竹祝 女子文芸学舎教員生徒奉祝			25	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	雑報	愛敬女学校の開校式			27	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	雑報	露帝戴冠式			28	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	教会通信	教会通信			31	
(記載なし)	(記載なし)	102	1896	7	3	少年会誌第二編第七巻	編輯			33	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	講話	近衛師団にて			1	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	講義	通俗正信傳説抄(接続)			4	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第十三 標山蔭生寺			11	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	一口法話	法度之部	藤田耕夫		14	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	雑録	妙好人言行録			15	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	雑録	東京末寺坊守歌会へ	敬子		17	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	雑録	錦のきれ(続)	本多澄雲集		18	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	小説	おやゆび その五 その六	小倉山人		21	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	海嘯惨状	釜石被害翌日の実写			24	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	海嘯惨状	被害地の宗教心			25	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	海嘯惨状	遭難遺族者へ法施			26	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	白骨の御文章		蓮如上人御作		27	三陸大海嘯遭難死亡者追弔の為に遺族の人々へ贈る
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	雑報	福田会へ下賜百圓			28	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	雑報	露領浦瀋港説教所遷仏会			28	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	雑報	近衛師団の布教			29	
(記載なし)	(記載なし)	103	1896	8	3	教会通信	教会通信			31	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	附録	露領浦瀋港本願寺教会場之図			附録	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	講話	令女教会にて於て	赤松運城		1	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	軍隊講話	軍隊講話(知恩報徳)其一	弓波明哲		4	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	説話	慈心は万善の本	小泉柳陰		9	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	講義	通俗正信傳説抄(接続)			11	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	雑録	妙好人言行録(二)			17	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	実話小説	おやゆび その七	小倉山人		18	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	実話小説	おやゆび その八	小倉山人		20	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	雑報	雑報			22	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	少年会誌第二編第八巻	紋形を画く基			25	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	少年会誌第二編第八巻	実語教講義(つづき)			26	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	少年会誌第二編第八巻	謝状			28	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	少年会誌第二編第八巻	豊前門司港真宗説所建築			28	
(記載なし)	(記載なし)	104	1896	9	3	少年会誌第二編第八巻	露領浦瀋港本願寺教会場			28	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	軍隊講話	軍隊講話(其三)	武内升量		1	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第一四 川尻性光房			4	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第一五 吉崎御坊建立			5	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	通俗講義	通俗正信傳説抄(接続)			8	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	一口法話	安心之部	藤田耕夫		14	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	雑録	妙好人言行録(三)			16	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	雑録	七里和上法義物語			16	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	実話小説	おやゆび その九	小倉山人		17	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	実話小説	おやゆび その十	小倉山人		19	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	雑報	雑報			22	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	少年会誌第二編第九巻	戸口に立つ			25	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	少年会誌第二編第九巻	門間に備て待つ(王孫貴が母)			26	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	少年会誌第二編第九巻	一番面白い事は何であるか	秋嶺		26	
(記載なし)	(記載なし)	105	1896	10	3	少年会誌第二編第九巻	橋町少年教会記事、白蓮少年親和会、仏法現世利益他			28	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	講話	夫婦関係の種類	広田桂華		1	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	通俗講義	通俗正信傳説抄(前続)			4	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	一口法話	求法心之部	藤田耕夫		10	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	御伝記	慧燈大師略伝(続き) 第一六 地頭朝倉左衛門尉御婦依の因縁			13	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	御伝記	朝倉敏子皇氏景同道にて吉崎へ参詣し法話聴聞の事			15	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	日本婦人	日本婦女歴史			16	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	日本婦人	例言 目次 第一編 神代	谷口政徳		17	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	日本婦人	上世史 第二編 上代	谷口政徳		17	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	日本婦人	媛踏々五十鈴姫の国色	谷口政徳		18	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	日本婦人	挨拶姫	谷口政徳		18	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	特別寄書	禁厭妖術などい事にまつて	藤井瑞枝女		19	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	特別寄書	婦人教会に慈善部を設くべし	公木甫水		20	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	雑報	村雲尼公の御慈愛			23	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	雑報	福田会育嬰院			23	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	雑報	台湾寺院の改宗			23	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	各教会通信	各教会通信			23	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	少年会誌第二編第九巻	実語教講義(つづき)			25	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	少年会誌第二編第九巻	越後三郎の話(其一)	大島専念		27	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	少年会誌第二編第九巻	越後三郎の話(其二)			27	
(記載なし)	(記載なし)	106	1896	11	3	少年会誌第二編第九巻	橋町少年教会永続資金寄付他			28	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	講話	夫婦関係の種類	広田桂華		1	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	通俗講義	通俗正信傳説抄(接続)			5	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続) 第一七 吉崎の出入停止			11	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	一口法話	求法心之部	藤田耕夫		15	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	軍隊講話	横須賀海軍監獄にて於て	弓波明哲		17	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	善女人	玉日姫物語 その一 産湯の井筒	天願屋彦彦 岸官子補輯		20	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	雑報	皇孝明天皇世年御聖祭			22	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	雑報	看護婦養成所設立			24	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	雑報	仏教と基督教雑談の合併			24	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	少年会誌第二編第九巻	実語教講義(接続)			25	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	少年会誌第二編第九巻	越後三郎の話(続き)	大島専念		27	
(記載なし)	(記載なし)	107	1896	12	3	少年会誌第二編第九巻	橋町少年教会永続資金寄付他			28	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	新年法語	孝明天皇御葬送祭裏内道場動式並に泉山御寺御式場御中陰動式記			1	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	説話	新しま人となれ			1	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	雑記	松影映水	小泉了諦		4	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	雑記	迎請詩			7	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	講義	親無量寿経を読み奉りて	静如		8	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続)			13	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	御伝記	第一八 本光坊腹ごもり肉付の御聖教			13	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	講話	夫婦関係の種類	広田桂華		16	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	講話	第三 純潔なる愛の所在(甲)			16	

(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	二口法話	安心之部	藤田耕夫	20	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	善女人	玉日姫物語		20	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	善女人	その一 産湯の井筒(つづき)		20	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	雑報			22	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	広告			24	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	少年会誌	橘町少年教会第二周年		25	
(記載なし)	(記載なし)	108	1897	1	3	少年会誌	地獄の鬼は誰が生まれましたか	大島専念	26	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	皇太后陛下崩御奉吊		1	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	皇太后陛下の御事		2	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	陛下昨年末の御近状		3	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	陛下の御不例		3	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	両陛下の御至孝		4	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	三陛下御対話御模様		5	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	両陛下の御心労		5	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	最終の御挨拶		5	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	陛下の御事蹟		6	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	陛下の御美德		7	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	陛下の御懐妊		7	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	永世御記念物		8	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	御愛の紅梅		8	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	京都へ御埋葬の御事に就て		8	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	皇太后陛下の御喪服		9	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	青山御所女官の喪服		9	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	孝明天皇		9	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	勅語三通		9	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	帝王護法録抄出		10	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	法然上人六五		10	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	周忌辰徽号勅		10	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	伝燈師の号(孝明天皇)		10	文字なし
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	賜超上人勅(同上)		10	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	大喪	光格天皇弘法御素敬の事	石村貞一	11	
(記載なし)	(記載なし)	109	1897	2	3	法友	病氣見舞状		12	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	雑報			16	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	広告			17	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	少年会誌			19	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	哀の極み	英照皇太后陛下の御陵にもうでまつりて		1	文字なし
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	哀の極み	英照皇太后弘法御帰依の御事		2	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	哀の極み	紺紙金泥にて御写経あらせられし事		2	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	哀の極み	御打敷を繰らせ玉いし事		3	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	哀の極み	泉湧寺長老御引導の事		4	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	哀の極み	御髪は高野山へ御埋納		4	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	講話	夫婦関係の種類(承前)	広田桂華	4	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	講話	第三 純潔なる愛の所在(乙)		4	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	車隊講話	近衛師団に於て(其三)続き	武内升量	7	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	御伝記	慧燈大師略伝(接続)		12	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	御伝記	第一九 砂山の喜八を御化導		12	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	二口法話	報謝之部 某大徳口述	藤田耕夫	14	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	善女人	玉日姫物語		16	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	善女人	その二 妹背の土器		16	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	女藝	叙勅三看護婦略歴		18	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	女藝	高山魚子		18	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	女藝	新島八重子		18	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	女藝	大久保異子		18	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	雑報			21	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	広告			23	
(記載なし)	(記載なし)	110	1897	3	3	少年会誌			25	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3		印度飢饉級村同盟会撤文		1	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3		印度大飢饉の一斑		2	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3		印度飢饉の原因		2	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	法話	西方発心集(上)	法然聖人	1	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	坤徳	英照皇太后弘法御帰依の御事(続き)		4	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	坤徳	清水観音へ御奉願の事		4	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	坤徳	水薬師寺へ御内仏御預けの事		5	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	坤徳	髪髻を茶室を拝し給う事		5	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	坤徳	善女人伝を御覧あり		6	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	坤徳	英照皇太后御号に就て		7	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	講話	神無月寿経を読み奉りて	静処	7	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	御伝記	慧燈大師略伝(続き)		11	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	御伝記	第二〇 嫁をどしの鬼面		11	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	二口法話	嫁の部	藤田耕夫	15	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	善女人	玉日姫物語		16	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	善女人	その二 妹背の土器(続き)		16	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	雑報			19	
(記載なし)	(記載なし)	111	1897	4	3	広告			21	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	法話	西方発心集(完)法然聖人御作		1	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	講話	第三 純潔なる愛の所在(丙)	廣田桂華	4	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	二口法話	安心之部(某大徳之口述)		7	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	二口法話	控門(家庭教育)	藤田耕夫	8	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	経説	大蔵譬喩因縁 國解(其五)		9	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	経説	「人頭不■」附記「人頭を買いし人あり」		12	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	善女人	玉日姫物語(其三)	天鏡居士意	14	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	善女人	「友濃の生別れ」	岸官子補註	14	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	日本婦人	日本婦人史伝、上世史第二篇(つづき)		16	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	日本婦人	弟橘媛海に投ず		16	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	日本婦人	神功皇后三韓を征す		19	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	日本婦人	大隅宮の哀別		19	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	日本婦人	田道の手■		20	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	日本婦人	国依姫の詠歌		20	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	雑報			20	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	広告			23	
(記載なし)	(記載なし)	112	1897	4	3	少年会誌	二人の少年	日下知一稿	25	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3		中祖大師四百回御遠長御待請本派大法主殿御消息			
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	講話	念仏の利益	立花祝堂	1	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	坤徳	英照皇太后御渡事		5	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	坤徳	前には御不自由にありし事		5	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	坤徳	御質素にまじませし事		6	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	坤徳	養蚕を授け給ひし事		6	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	坤徳	農桑の労苦を察し給ひし事		6	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	教戒	坊守の職務(攻守教会講話)	小泉了諦	8	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	御伝記	慧燈大師略伝(つづき)		11	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	御伝記	第二十一 砂山の喜八無実の難の事		11	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	二口法話	法度之部	藤田耕夫	14	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	祝詞			15	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	雑報			18	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	広告			20	
(記載なし)	(記載なし)	113	1897	6	3	少年会誌	二人の少年		21	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	説教	中祖大師四百回御遠長御待請御消息布演大旨	鷲堂生	1	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	妙好人	妙好人言行録		6	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	求法の部	(三)他人の我田引水を見て		7	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	求法の部	求法の部	藤田耕夫	7	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	善女人	玉日姫物語		8	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	善女人	その四 菩提の音信		8	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	日本婦人	日本婦人史伝		13	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	日本婦人	上世史 第二篇(つづき)		13	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	雑記	露国の婚札		15	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	雑報			20	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	広告			21	
(記載なし)	(記載なし)	114	1897	7	3	少年会誌			23	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	講話	英国女皇即位六十年式祭りに就て所感		1	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	少年	少年無二度	小泉柳陰	4	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	雑録	随聞記		5	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	雑録	宿縁深厚(其一)	立花遠成	5	

(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	二口法話	錠門	蒔田耕夫	8	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	二口法話	家内一枚起請文	やえん	9	文字消え
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	善女人	玉日姫物語		9	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	善女人	その五 形見の遺文		9	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	走馬燈			15	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	日本婦人	日本婦女史伝		15	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	日本婦人	上世史 第二編(つづき)		15	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	日本婦人	上毛形名の妻		15	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	雑記	女皇の宝冠		20	
(記載なし)	(記載なし)	115	1897	8	3	雑報			21	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	法語	仏説さとしの文	小野通	1	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	雑録	英国女皇在位六十年祭式場 聖ポール寺院		6	文字つぶれ
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	雑録	英国女皇の御果報		10	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	雑録	女皇八馬の籠車に乗御		11	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	雑記	御名号を認めむ	高田道子	12	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	法味案	真宗安心謝徳記		14	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	二口法話	安心之部	蒔田耕夫	16	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	御伝記	慧燈大師略伝(続き)		17	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	御伝記	第二二 下間圍碁よりの過難		17	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	少年会誌	少女の決心		23	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	少年会誌	芝麻布少年教会創設		24	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	少年会誌	難船	大島専念	25	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	少年会誌	(其一)暗夜不弁沢尺		25	
(記載なし)	(記載なし)	116	1897	9	3	少年会誌	御成年の御内宴		26	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	説話	実際の女権拡張		1	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	雑録	随聞記(其二)		5	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	雑録	宿善無宿善	立花遠応	5	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	雑記	福の穂		9	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	雑記	嫁と姑		10	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	法味案	真宗安心謝徳記(続)	釈順聖	11	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	法味案	報恩之部	蒔田耕夫	15	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	御伝記	慧燈大師略伝(続き)		17	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	御伝記	第二三 上人吉崎御退出の事 付御名残の御歌のこと		17	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	御伝記	吉崎合戦の事並に炎上の事		18	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	御伝記	付和田父子討死の事		19	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	御伝記	吉崎破却敬景立腹の事		19	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	雑報			19	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	広告			21	
(記載なし)	(記載なし)	117	1897	10	3	少年会誌			23	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	法語			1	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	法味案	御当流以呂波歌序		5	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	法味案	御当流いろはうた		5	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	追悼	近衛師団付軍隊布教使故武内量君を追悼す		8	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	教の言葉			12	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	二口法話	錠門	蒔田耕夫	12	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	経説	勸教和讃		15	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	雑報	大日本女学会講習終了式		18	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	雑報	幼稚園保育規則		19	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	広告			19	
(記載なし)	(記載なし)	118	1897	11	3	少年会誌			21	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	説話	大政所の死去 豊太閤の孝心(上)	酒生慧眼	1	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	軍隊講話	誠之拳	小泉了諦	7	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	工女教話	工女への書状	木山定生	10	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	雑記	教の言葉(五、六)		12	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	雑記	論し辨の一	小泉柳陰	12	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	御伝記	慧燈大師略伝(続き)		13	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	御伝記	第二四 越前より若狭へ御越		13	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	御伝記	第二五 河内出口に於て一半御建立の事		13	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	御伝記	付大蛇御濟度の事		14	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	経説	親教和讃(続き)	一名親経和	15	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	雑報			17	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	広告			20	
(記載なし)	(記載なし)	119	1897	12	3	少年会誌			21	
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3		新年雪	小泉了諦		
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3	説話	大政所の死去豊太閤の孝心(中)	酒生慧眼	1	
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3	御伝記	慧燈大師略伝(続き)		6	
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3	御伝記	第二六 作次郎を御化基		6	
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3	経説	仏教信者、我娘を嫁入さるに付ての心得		11	
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3	経説	厭註玉耶女縁綺劇大蔵経辰快四巻	川合清丸	12	
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3	雑報			17	
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3	広告			19	
(記載なし)	(記載なし)	120	1898	1	3	少年会誌			21	
14	1	132	1899	1	3	説話	明治三十二年の新年 内地雑居の開始		1	
14	1	132	1899	1	3	経説	通俗講義 大経下巻 ■ 苦段図解		3	
14	1	132	1899	1	3	御旧跡	逆竹の歌(某五)		7	
14	1	132	1899	1	3	軍隊講話	忠義と死生	西行徳量	13	
14	1	132	1899	1	3	新年法話	田家畑	小泉了諦	18	
14	1	132	1899	1	3	新年法話	春日野の花		20	
14	1	132	1899	1	3	少年教会	はなし「竹は木なりや草なりや」		21	
14	1	132	1899	1	3	祝詞	令女教会創立十週年祝辞		22	
14	1	132	1899	1	3	雑報			23	
14	1	132	1899	1	3	表紙内			24	
14	2	133	1899	2	3		清国西太后の風姿			表紙
14	2	133	1899	2	3		法の枝折	法如上人法語		表紙
14	2	133	1899	2	3		御歌会始御製の御歌外十数首			表紙
14	2	133	1899	2	3	説話	はしかき		1	
14	2	133	1899	2	3	説話	新年慶語 せぬいのち		1	
14	2	133	1899	2	3	慈悲	聖草の母の心づくし		7	
14	2	133	1899	2	3	軍隊講話	一心	松浦貞憲	9	
14	2	133	1899	2	3	名所	越後國火井と草水の油		13	
14	2	133	1899	2	3	教育	女子教育に関する耶穌教徒の効勞		15	
14	2	133	1899	2	3	少年教会			19	
14	3	134	1899	3	3	雑録	加賀の千代尼(上)		1	
14	3	134	1899	3	3	改悔批判	本派本願寺大御門跡 報恩講御親教		4	
14	3	134	1899	3	3	御旧跡	古の御齋跡順拝次第(其二)		8	
14	3	134	1899	3	3	御旧跡	越後國 親しらず子知らず(六)		13	
14	3	134	1899	3	3	衛生	口腔清潔法	S. S. 生	15	
14	3	134	1899	3	3	雑記	海上と塚所		17	
14	3	134	1899	3	3	雑記	鴉が聞く		17	
14	3	134	1899	3	3	雑記	西洋の夫婦呼方		18	
14	3	134	1899	3	3	少年教会	はなし		19	
14	3	134	1899	3	3	少年教会	うなぎ		19	
14	3	134	1899	3	3	雑報			20	
14	3	134	1899	3	3	仁徳天皇千五百年祭	音楽			表紙
14	3	134	1899	3	3	広告			23	
14	4	135	1899	4	3	説話	内地雑居の心得		1	
14	4	135	1899	4	3	御旧跡	越中藤山極成寺御懸掛石(七)		4	
14	4	135	1899	4	3	伝記	梨沖阿闍梨		6	
14	4	135	1899	4	3	経説	大蔵經因図解(其八)		9	
14	4	135	1899	4	3	経説	大象の重さを量る法		10	
14	4	135	1899	4	3	法語	真宗法語真宗婦人教会に於て	一二三尽演	12	
14	4	135	1899	4	3	衛生	食養生書法		19	
14	4	135	1899	4	3	少年教会	春の野		21	
14	4	135	1899	4	3	雑報			20	
14	5	136	1899	5	3	奉祝	宗祖大師御降臨会(五月二十一日)		1	
14	5	136	1899	5	3	奉祝	御誕生地日野法界寺		2	
14	5	136	1899	5	3	翻録	女五常訓	上杉治憲	4	
14	5	136	1899	5	3	国文	親境	契仲阿闍梨	7	
14	5	136	1899	5	3	談話	学舎の妻		10	
14	5	136	1899	5	3	法語	報謝のすずめ(小川居士)		10	
14	5	136	1899	5	3	雑録	菖蒲と五月蟻		13	

14	5	136	1899	5	3	軍隊講話	武勇	松浦貞憲	14	
14	5	136	1899	5	3	雑記	洋妾の臨去		18	
14	5	136	1899	5	3	雑記	起因		19	
14	5	136	1899	5	3	雑記	数々		20	
14	5	136	1899	5	3	雑記	雑種児		20	
14	5	136	1899	5	3	少年教会	はなし		21	
14	5	136	1899	5	3	少年教会	めづらしき植物(園入)		21	
14	5	136	1899	5	3	雑報			22	
14	5	136	1899	5	3	広告			24	
14	6	137	1899	6	3	講話	終極の目的		1	
14	6	137	1899	6	3	御旧跡	越中古国府の勝興寺(園入)		3	
14	6	137	1899	6	3	御旧跡	辻の徳法寺		4	
14	6	137	1899	6	3	御旧跡	極性寺縁起補遺		5	
14	6	137	1899	6	3	法話	真宗法話(後席)	一二三尽演	7	
14	6	137	1899	6	3	文苑	三飯(大内青巖)		10	
14	6	137	1899	6	3	文苑	賛歌(後宇多天皇御製)		11	
14	6	137	1899	6	3	教話	紡織工女諸姉に告ぐ	爪田大順	12	
14	6	137	1899	6	3	雑録	行儀作法に就て	小泉柳陰	13	
14	6	137	1899	6	3	雑記	内地雑居御三問題一、外国醜業婦		15	
14	6	137	1899	6	3	少年教会	はなし		17	
14	6	137	1899	6	3	少年教会	水(園入)		18	
14	6	137	1899	6	3	少年教会	少年訓話(少年勇士亀松の咄)	松浦貞憲	18	
14	6	137	1899	6	3	児童問答	児童の喫煙		19	
14	6	137	1899	6	3	児童問答	台湾の教育布教		21	
14	6	137	1899	6	3	雑報			23	
14	8	139	1899	8	3	説話	慈善事業		1	
14	8	139	1899	8	3	演説	京都婦人慈善会にて	一二三尽演	3	
14	8	139	1899	8	3	雑録	人間萬事 欲道の辻(園入)		10	
14	8	139	1899	8	3	世論	聖徳太子頌徳会	西村捨三	12	
14	8	139	1899	8	3	衛生	夏の衛生		14	
14	8	139	1899	8	3	衛生	トラホームの予防		16	
14	8	139	1899	8	3	少年教会	心の眼		18	
14	8	139	1899	8	3	少年教会	攝津校保已一。附本朝警人伝の事		18	
14	8	139	1899	8	3	雑報			21	
14	8	139	1899	8	3	広告			24	
14	10	141	1899	10	3	講話	在家仏法	大内青巖居士演述	1	
14	10	141	1899	10	3	教訓	女実語教(完結)		6	
14	10	141	1899	10	3	御伝記	本願寺御開山聖人 御伝記繪抄		11	
14	10	141	1899	10	3	御伝記	聖人御俗姓系図 御託胎		11	
14	10	141	1899	10	3	唱歌	見真大師 詩伝記唱歌	藤峯経慧	16	
14	10	141	1899	10	3	慈善	仏教慈善会重示「本派両御門跡」		17	
14	10	141	1899	10	3	少年教会	人の道	行誠上人	18	
14	10	141	1899	10	3	雑記	岡山孤児院設立由来		20	
14	10	141	1899	10	3	雑報			24	
14	12	143	1899	12	3	談話	九條節子姫		1	
14	12	143	1899	12	3	御伝記	本願寺御開山聖人 御伝記繪抄(其三)		4	
14	12	143	1899	12	3	御伝記	第四 父母に御別れ 四歳より八歳		4	
14	12	143	1899	12	3	御伝記	第五 御得度 九歳の御年		7	
14	12	143	1899	12	3	雑記	いろは御法義歌		15	
14	12	143	1899	12	3	演説	米国布教に就て	蘭田宗憲	15	
14	12	143	1899	12	3	衛生	ベスト病予防心得		19	
14	12	143	1899	12	3	衛生	身体、衣服、飲食、住居に就て		19	
14	12	143	1899	12	3	衛生	咽喉の病治療法(風邪にて咳などの時)		21	
14	12	143	1899	12	3	雑報			21	
14	12	143	1899	12	3	広告			23	
15	1	144	1900	1	3	談話	九條節子姫(上)		1	
15	1	144	1900	1	3	談話	御家柄 御兄弟 幼時の御成育 御健康の事(松上鶴の園入)		1	
15	1	144	1900	1	3	御伝記	祖師聖人 御伝記講述の本意(三則)		6	
15	1	144	1900	1	3	御伝記	御伝記所據の巻由(二画)		6	
15	1	144	1900	1	3	御伝記	栗田口青蓮院、植髮堂(真影園入)略縁起		6	
15	1	144	1900	1	3	雑録	松の目出咄し(家康公松平十八歳の事)		11	
15	1	144	1900	1	3	雑録	慈鎮和尚の書翰(松の園入)		14	
15	1	144	1900	1	3	日本婦人	日本婦人史伝	谷口政徳	16	
15	1	144	1900	1	3	日本婦人	第三編 源平時代		16	
15	1	144	1900	1	3	日本婦人	鎌田政家の妻 常盤 比金禪尼 小督局清盛を罵る 祇王祇女の隠棲 湯谷の孝思		16	
15	1	144	1900	1	3	少年	四元遊び(園入)		18	
15	1	144	1900	1	3	勸善	功過自知録(序並に功過秤の図)		20	
15	1	144	1900	1	3	勸善	善門 忠孝類 仁慈類		20	
15	1	144	1900	1	3	説話	松上鶴	小泉柳陰	23	文字なし
15	1	144	1900	1	3	雑報			26	
15	2	145	1900	2	3	口絵	本派本願寺週之間 白書院 布味島本願寺教会		表紙	
15	2	145	1900	2	3	口絵	本堂新築図 車輪版		表紙	
15	2	145	1900	2	3	講話	婦人教会講話	赤松連城	1	
15	2	145	1900	2	3	談話	九條節子姫(中)		6	
15	2	145	1900	2	3	談話	御学問 御成蹟 御氣象 御風来		6	
15	2	145	1900	2	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪抄(其四)		10	
15	2	145	1900	2	3	御伝記	第六 登壇受戒 第七 御学問		10	
15	2	145	1900	2	3	御伝記	第八 皇太子御廟参籠(園入) 畫告文		12	
15	2	145	1900	2	3	安心	一正念		15	
15	2	145	1900	2	3	略画	文字略図(二個)		16	
15	2	145	1900	2	3	演説	軍隊講和三業 近衛師団に於て	松浦貞憲	18	
15	2	145	1900	2	3	少年	橋町少年教会第六年祝詞(男子部、七名。女子部、三名)		20	
15	2	145	1900	2	3	雑報			26	
15	3	146	1900	3	3	説話	こころ 観音立像 心の鏡園入		1	
15	3	146	1900	3	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪入(其五)		4	
15	3	146	1900	3	3	御伝記	第九 諸方遊学 第十 天女明玉を授く		4	
15	3	146	1900	3	3	御伝記	(御歳二十歳より二十六歳まで、天女明玉園入)		4	
15	3	146	1900	3	3	談話	九條節子姫(下)		10	
15	3	146	1900	3	3	談話	姫の御美德 御賢素 和歌、音楽、画学		10	
15	3	146	1900	3	3	高僧	七里恒順師小伝		13	
15	3	146	1900	3	3	安心	七里和上 法話断片。念仏行者は水晶の玉		16	
15	3	146	1900	3	3	経説	大藏誓因図解(其九)		18	
15	3	146	1900	3	3	経説	雪山同時半偈の為に其身を捨つ		18	
15	3	146	1900	3	3	名媛	税所致子刀自		22	
15	3	146	1900	3	3	少年	文字略画(ひいな)		25	
15	3	146	1900	3	3	少年	俳諧(四句)		25	
15	3	146	1900	3	3	通信			26	
15	3	146	1900	3	3	雑報			30	
15	4	147	1900	4	3	説話	人の意義 道		1	
15	4	147	1900	4	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪抄(其六)		4	
15	4	147	1900	4	3	御伝記	第十一 和歌の御使		4	
15	4	147	1900	4	3	御伝記	蓮世の御志発起(園入)		4	
15	4	147	1900	4	3	日本婦人	日本婦人史伝 第三編 源平時代(接続)		11	
15	4	147	1900	4	3	日本婦人	柄繪の勇戦 清水姫 小宰相		11	
15	4	147	1900	4	3	法話	米国仏教 日曜法話 在米国	蘭田宗憲	12	
15	4	147	1900	4	3	雑録	四月八日(園入)		17	
15	4	147	1900	4	3	高僧	七里恒順師小伝(つづき)		19	
15	4	147	1900	4	3	雑記	仏骨奉迎に付大日本帝國愛國護法の士に享告す	遠藤龍眠	21	
15	4	147	1900	4	3	外報	米國臺灣開教英文評論(其三)		24	
15	4	147	1900	4	3	紹介	仏教主義女子学校の尋ね		27	
15	5	148	1900	5	3	説話	教務講習所開場式		1	
15	5	148	1900	5	3	説話	英国にて監獄の教諭を思い立たるは婦人なり		3	
15	5	148	1900	5	3	御旧跡	第一、日野の御誕生地		5	
15	5	148	1900	5	3	法話	米国仏教 日曜法話(接続)	蘭田宗憲	9	
15	5	148	1900	5	3	名媛	故税所致子刀自(接続)		13	
15	5	148	1900	5	3	名媛	附和歌二十八首		15	
15	5	148	1900	5	3	雑録	貴賤皆福		17	
15	5	148	1900	5	3	講話	追憶談(故七里大徳の法話に就て)	小泉了諦	19	
15	5	148	1900	5	3	雑記	葉ざぐらの記		22	
15	5	148	1900	5	3	雑報			24	
15	5	148	1900	5	3	広告			27	

15	5	149	1900	6	3	談話	七里和上 談話追想記(其一)		1	
15	6	149	1900	6	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其七)		5	
15	6	149	1900	6	3	御伝記	第十二 六角堂御参籠御年二十九歳		10	
15	6	149	1900	6	3	御伝記	親聖人御遺状写 六角堂聖賢親聖人略縁起		10	
15	6	149	1900	6	3	講話	忠節と云う事に就て	鈴川知之	11	
15	6	149	1900	6	3	勸善	善悪 功過自知録(上)(明、雲樸大師)		13	
15	6	149	1900	6	3	勸善	前門 仁慈類(前の続き)		14	
15	6	149	1900	6	3	日本婦人	日本婦女史伝		15	
15	6	149	1900	6	3	日本婦人	第四篇 源平時代(接続)		16	
15	6	149	1900	6	3	日本婦人	千寿の弹琴		16	
15	6	149	1900	6	3	日本婦人	静の舞曲		16	
15	6	149	1900	6	3	日本婦人	尼將軍の政則		17	
15	6	149	1900	6	3	日本婦人	虎小將		17	
15	6	149	1900	6	3	日本婦人	微妙の詠嘆		18	
15	6	149	1900	6	3	雑録	一粒萬倍(函入)		19	
15	6	149	1900	6	3	雑記	葉ざぐらの記(承前)	令念道人	21	
15	6	149	1900	6	3	雑報			21	
15	7	150	1900	7	3	談話	七里和上 談話追想記(其二)		1	
15	7	150	1900	7	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其八)		5	
15	7	150	1900	7	3	御伝記	第十三 吉水御入室		9	
15	7	150	1900	7	3	講話	家庭教育の必要に就て	下田歌子	12	
15	7	150	1900	7	3	雑記	七里和上書幹		15	
15	7	150	1900	7	3	雑録	現在未來の用意(函入)		18	
15	7	150	1900	7	3	法話	知らなんだ		20	
15	7	150	1900	7	3	講話	忍之徳 鯖江衛戌婦人会にて	小泉了諦	21	
15	7	150	1900	7	3	雑報			24	
15	7	150	1900	7	3	広告			28	
15	8	151	1900	8	3	説話	印度飢饉救恤		1	
15	8	151	1900	8	3	説話	印度飢饉実地目撃者の談話		4	
15	8	151	1900	8	3	演説	印度飢饉救済演説	ロマカント、ライ	7	
15	8	151	1900	8	3	日本婦人	日本婦女史伝(接続)		7	
15	8	151	1900	8	3	日本婦人	第五篇 北條時代		8	
15	8	151	1900	8	3	日本婦人	亀菊		8	
15	8	151	1900	8	3	日本婦人	辨内侍の卓見		8	
15	8	151	1900	8	3	日本婦人	化粧原 和田胤長妻		8	
15	8	151	1900	8	3	日本婦人	松下禅尼		9	
15	8	151	1900	8	3	日本婦人	談河時治の妻		9	
15	8	151	1900	8	3	日本婦人	佐竹貞俊妻		9	
15	8	151	1900	8	3	教誨	坊守教誨	七里和上	10	
15	8	151	1900	8	3	雑記	錫蘭島		14	
15	8	151	1900	8	3	談話	七里和上 談話追想記(其三)		18	
15	8	151	1900	8	3	少年	文字画(三)		19	
15	8	151	1900	8	3	雑報			22	
15	8	151	1900	8	3	寄付金広告			24	
15	9	152	1900	9	3	談話	七里和上 談話追想記(其四)		1	
15	9	152	1900	9	3	演説	印度飢饉救済	ブランシンケ	5	
15	9	152	1900	9	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其九)		9	
15	9	152	1900	9	3	史伝	普魯西重皇后 ルイザ陛下		16	
15	9	152	1900	9	3	雑記	弥陀の利剣 護持尊仏敬白文 日課六萬遍		23	
15	9	152	1900	9	3	雑記	四海昇平の旗 二世の龜(家康公)		26	
15	9	152	1900	9	3	雑報			27	
15	9	152	1900	9	3	寄付金広告			28	
15	10	153	1900	10	3	説話	実業布教		1	
15	10	153	1900	10	3	法話	女の道	故行誠上人	4	
15	10	153	1900	10	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其十)		6	
15	10	153	1900	10	3	御伝記	第十五 九條殿下の懇請		6	
15	10	153	1900	10	3	談話	七里和上 談話追想記(其五)		11	
15	10	153	1900	10	3	少年	親孝見せばや		14	
15	10	153	1900	10	3	雑記	七里和上書幹写二		18	
15	10	153	1900	10	3	雑録	北京 籠城の日本婦人		19	
15	10	153	1900	10	3	雑報			27	
15	10	153	1900	10	3	広告			28	
15	11	154	1900	11	3	説話	米国の女性	一日本人	1	
15	11	154	1900	11	3	説話	聖歌	ゼニイ、ヴァート、ヘース夫人	3	
15	11	154	1900	11	3	談話	七里和上 談話追想記(其六)		4	
15	11	154	1900	11	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(十一)		8	
15	11	154	1900	11	3	御伝記	第十六 選擇集御付属 選擇集御著述の事		8	
15	11	154	1900	11	3	雑録	女子の道	福羽美静	13	
15	11	154	1900	11	3	少年	親孝見せばや(接続)		15	
15	11	154	1900	11	3	法話	七里和上 法話聞書図解		17	
15	11	154	1900	11	3	法話	船中にての仕事		18	
15	11	154	1900	11	3	法話	明利は求めざれば得 求れば返って得ず		19	
15	11	154	1900	11	3	法語	興御書	法然聖人	21	
15	11	154	1900	11	3	雑記	本派 新法主殿行員紀行		23	
15	11	154	1900	11	3	雑記	錫蘭島(接続)		24	
15	11	154	1900	11	3	雑報			25	
15	12	155	1900	12	3	説話	婦人伝道使の必要	松本豊隆	1	
15	12	155	1900	12	3	演説	室衣座のはなし	鈴木法探	4	
15	12	155	1900	12	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其十二)		7	
15	12	155	1900	12	3	御伝記	第十七 真影の銘 御年 三十三歳		7	
15	12	155	1900	12	3	法話	七里和上 法話聞書図解(其二)		10	
15	12	155	1900	12	3	法話	一味の安心 小石は沈み大船は浮ぶ		13	
15	12	155	1900	12	3	雑録	夫婦虎女 附租税免許状	痴山境海	16	
15	12	155	1900	12	3	談話	七里和上 談話追想記(其七)		17	
15	12	155	1900	12	3	雑記	雲霧熟壽の年越		19	
15	12	155	1900	12	3	雑報			22	
15	12	155	1900	12	3	金	本会永続資金寄付		23	
16	1	156	1901	1	3	説話	量りなきいのち		1	文字消え
16	1	156	1901	1	3	外報	布咄に於ける日本婦人	在布咄 松橋生	4	
16	1	156	1901	1	3	談話	雪中竹	小泉柳陰	7	
16	1	156	1901	1	3	御伝記	御開山聖人		9	
16	1	156	1901	1	3	御伝記	御伝記編年繪鈔(其十三)		9	
16	1	156	1901	1	3	御伝記	第十八 信行函座		9	
16	1	156	1901	1	3	少年教会			16	
16	1	156	1901	1	3	演説	真宗婦人教会にて	鈴木法探	17	
16	1	156	1901	1	3	演説	室衣座のはなし(つづき)		17	
16	1	156	1901	1	3	雑報			20	
16	1	156	1901	1	3	広告			21	
16	5	160	1901	5	3	法話	博多婦人教会法話	七里和上	1	
16	5	160	1901	5	3	雑録	心の工(栗の字画)		8	
16	5	160	1901	5	3	雑録	文字の画(櫻花)		8	
16	5	160	1901	5	3	雑記	英国先女皇戴冠式		10	
16	5	160	1901	5	3	雑記	基督教國民の虐殺		10	
16	5	160	1901	5	3	談話	奥村五百女史		14	
16	5	160	1901	5	3	雑報			16	
16	5	160	1901	5	3	広告			19	
16	6	161	1901	6	3	法話	信後相續談(光明攝取之因)		1	
16	6	161	1901	6	3	説話	児童教育と唱歌	松本豊隆	4	
16	6	161	1901	6	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其十五)		6	
16	6	161	1901	6	3	御伝記	第二十 念仏停止		6	
16	6	161	1901	6	3	御伝記	御年 三十五歳(編年集記)		6	
16	6	161	1901	6	3	談話	七里和上 談話追想記(其十一)		10	文字見えず
16	6	161	1901	6	3	雑記	故瓜生 岩子刀自		14	
16	6	161	1901	6	3	勸善	全国慈善篤志事業		17	
16	6	161	1901	6	3	演説	愛国婦人会演説	奥村五百子	21	
16	6	161	1901	6	3	雑報			22	
16	6	161	1901	6	3	広告			23	
16	11	166	1901	11	3	演説	東京陸軍衛戍監獄に於ける教誨	松浦貞叢	1	
16	11	166	1901	11	3	談話	七里和上 談話追想記(其十四)		3	
16	11	166	1901	11	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其十七)		7	
16	11	166	1901	11	3	御伝記	第二十一 御流罪 御年三十五歳		7	

16	11	166	1901	11	3	御伝記	配処へ御出立		7
16	11	166	1901	11	3	文字画	菊の花		9
16	11	166	1901	11	3	雑記	独逸皇太后御葬儀		13
16	11	166	1901	11	3	雑録	モルモン宗の大意(完)		17
16	11	166	1901	11	3	雑報			18
16	11	166	1901	11	3	広告			20
16	12	167	1901	12	3	法話	歳末法話	七里大和上	1
16	12	167	1901	12	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其十八)		5
16	12	167	1901	12	3	御伝記	第二十一 御流罪		5
16	12	167	1901	12	3	御伝記	御年三十五歳(編年集記)		5
16	12	167	1901	12	3	御伝記	北国へ御下向		5
16	12	167	1901	12	3	雑記	独逸皇太后御葬儀(完結)		8
16	12	167	1901	12	3	問答	仏式婚礼式典略		11
16	12	167	1901	12	3	雑報			11
17	1	168	1902	1	3	口絵	米国サクラメント仏教青年会堂		
17	1	168	1902	1	3	法話	新年法話	七里大和上	1
17	1	168	1902	1	3	法語	間夜の燈臺(画入)		5
17	1	168	1902	1	3	御伝記	祖師聖人 御伝記繪鈔(其十九)		8
17	1	168	1902	1	3	御伝記	第二十一 御流罪		8
17	1	168	1902	1	3	御伝記	御年三十五歳(編年集記)		8
17	1	168	1902	1	3	御伝記	越中国御通行		8
17	1	168	1902	1	3	雑記	女史の体操(上)		11
17	1	168	1902	1	3	説話	新年梅	小泉了諦	13
17	1	168	1902	1	3	雑報			16
17	1	168	1902	1	3	広告			18
17	2	169	1902	2	3	口絵	口繪		
17	2	169	1902	2	3	法話	信心	七里大和上	1
17	2	169	1902	2	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十)		8
17	2	169	1902	2	3	御伝記	御年三十五歳(編年集記)		8
17	2	169	1902	2	3	御伝記	越後国へ御着		8
17	2	169	1902	2	3	御伝記	親知らず 子知らず		8
17	2	169	1902	2	3	雑記	女子体操(下)		13
17	2	169	1902	2	3	雑録	南無阿弥陀仏館(其一、二)		14
17	2	169	1902	2	3	少年			17
17	2	169	1902	2	3	雑報			19
17	2	169	1902	2	3	その他			20
17	2	170	1902	3	3	口絵	臺灣臺北別院		
17	3	170	1902	3	3	法話	一口法話 往生の語解	時田蓬雲	1
17	3	170	1902	3	3	法話	死ぬるとに非ず 生ることなり		1
17	3	170	1902	3	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十一)		5
17	3	170	1902	3	3	御伝記	第二十一 御流罪		5
17	3	170	1902	3	3	御伝記	御年三十五歳(編年集記)		5
17	3	170	1902	3	3	御伝記	越後国国府 公丸山御齋跡		5
17	3	170	1902	3	3	雑記	英国婦人 公然の結婚式		9
17	3	170	1902	3	3	雑録	南無阿弥陀仏館(三、四)		10
17	3	170	1902	3	3	雑報			13
17	3	170	1902	3	3	附録			15
17	4	171	1902	4	3	口絵	筑紫大宰府天満宮 大宰府齋跡		
17	4	171	1902	4	3	口絵	布味布教監督 今村惠猛君肖像		
17	4	171	1902	4	3	雑記	英国人の家庭		1
17	4	171	1902	4	3	談話	七里和上 談話追想記(其十五)		3
17	4	171	1902	4	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十二)		8
17	4	171	1902	4	3	御伝記	第二十二 越後五九年		8
17	4	171	1902	4	3	御伝記	御年三十五歳 三十六歳		8
17	4	171	1902	4	3	御伝記	越後国分寺 国府御齋跡		8
17	4	171	1902	4	3	御伝記	念仏停止 流罪補遺		8
17	4	171	1902	4	3	雑録	菅原道真公		12
17	4	171	1902	4	3	雑報			17
17	4	171	1902	4	3	連合教会			19
17	4	171	1902	4	3	広告			19
17	5	172	1902	5	3	談話	英国氣質 犬ころ保護会(犬の家)		1
17	5	172	1902	5	3	談話	婦人慈善事業(画入)		1
17	5	172	1902	5	3	法話	七里和上 法話断片(一)		8
17	5	172	1902	5	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十三)		10
17	5	172	1902	5	3	御伝記	第二十二 越後五九年		10
17	5	172	1902	5	3	御伝記	御年三十六歳(編年集記)		10
17	5	172	1902	5	3	御伝記	佐々木四朗高綱、配所へ尋参る		10
17	5	172	1902	5	3	雑記	南無阿弥陀仏館主人(常称庵の入法)		12
17	5	172	1902	5	3	雑報			15
17	5	172	1902	5	3	広告			18
17	6	173	1902	6	3	口絵	米国臺灣仏教青年会講堂		
17	6	173	1902	6	3	口絵	布味カウアイ島リフェ布教会場		
17	6	173	1902	6	3	口絵	京都東山三十三間堂図		
17	6	173	1902	6	3	口絵	本願寺派大御門跡 臺北別院へ下附御直輪		
17	6	173	1902	6	3	法話	永代経法話	七里大和上	1
17	6	173	1902	6	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十四)		7
17	6	173	1902	6	3	御伝記	第二十二 越後五九年		7
17	6	173	1902	6	3	御伝記	御年三十七歳(編年集記)		7
17	6	173	1902	6	3	御伝記	鳥屋野逆竹(御齋跡)		7
17	6	173	1902	6	3	演説	高等女子教育(菊池文相)		12
17	6	173	1902	6	3	雑報			15
17	6	173	1902	6	3	広告			17
17	7	174	1902	7	3	口絵	真宗布味教会本部附属小学校生徒之写真縮図		
17	7	174	1902	7	3	口絵	布味王国カメハメハ第一世銅像		
17	7	174	1902	7	3	演説	令女教会演説(築地別院にて)	ダンマバラ居士	1
17	7	174	1902	7	3	講話	御講和大藏(本派大御門跡令女会にて)		5
17	7	174	1902	7	3	法話	七里和上 法話断片(続き)		6
17	7	174	1902	7	3	雑録	不浄観想(園入り)		9
17	7	174	1902	7	3	雑録	英人の氣質(二)		12
17	7	174	1902	7	3	雑報	孝行和讃(宣契上人作)		15
17	7	174	1902	7	3	雑報			17
17	7	174	1902	7	3	広告			20
17	8	175	1902	8	3	口絵	ワイバフ布教場内陣縮図		
17	8	175	1902	8	3	口絵	加味島ケアリア布教場図		
17	8	175	1902	8	3	口絵	マウナロア山噴火之図(布味三峻峰の一)		
17	8	175	1902	8	3	法話	人生豫弄 求法心の肝要		1
17	8	175	1902	8	3	法話	七里和上求法の談片(画入)		1
17	8	175	1902	8	3	雑録	埃国皇帝洗足式		7
17	8	175	1902	8	3	雑録	吉田氏書面		13
17	8	175	1902	8	3	雑記	英人の氣質(三)		16
17	8	175	1902	8	3	祝詞	ホノルル小学校開校式祝辞	宮崎峰尾	17
17	8	175	1902	8	3	雑報			18
17	8	175	1902	8	3	広告			18
17	9	176	1902	9	3	口絵	中央商業学校		
17	9	176	1902	9	3	口絵	宮城二車橋之図		
17	9	176	1902	9	3	法話	本願成道文法話	七里大和上	1
17	9	176	1902	9	3	法話	間其名号(第二席)		1
17	9	176	1902	9	3	法語	信後相續録の解(画入)		1
17	9	176	1902	9	3	雑記	お松口説		7
17	9	176	1902	9	3	雑録	朝鮮婦人の服装		15
17	9	176	1902	9	3	雑報			18
17	9	176	1902	9	3	広告			20
17	10	177	1902	10	3	演説	信仰の活動 伝道協会一周年祝式	一 二 三 尽演	1
17	10	177	1902	10	3	雑記	心のゆがみ(一休和尚の棒画入)		10
17	10	177	1902	10	3	雑録	懐父母歌	行基菩薩	11
17	10	177	1902	10	3	雑録	日本雄風 北京の龍城		12
17	10	177	1902	10	3	雑録	川上貞信氏努力の一節		12
17	10	177	1902	10	3	雑録	西公使婦人 節域したる女性		12
17	10	177	1902	10	3	祝詞	文芸学会増築並15年祝賀		20
17	10	177	1902	10	3	祝詞	演説(有島幸子)		21
17	10	177	1902	10	3	祝詞	学生祝辞(三)		22
17	10	177	1902	10	3	祝詞	卒業生総代(石坂貞子)教員(一)学生祝歌(二十首)		22

17	10	177	1902	10	3	祝詞	祝式記事		22	
17	10	177	1902	10	3	雑報			23	
17	10	177	1902	10	3	本会記事			24	
17	11	178	1902	11	3	口絵	ケアリア本願寺小學校生徒の写真			
17	11	178	1902	11	3	口絵	アイエ布教場之図			
17	11	178	1902	11	3	説話	社会主義 富貴! 貧賤!			1
17	11	178	1902	11	3	法話	七里和上求法の談片(其三)			5
17	11	178	1902	11	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十五)			9
17	11	178	1902	11	3	御伝記	第二十二 越後五九年			9
17	11	178	1902	11	3	御伝記	入房梅三度栗の事 功德池の濱			9
17	11	178	1902	11	3	雑記	白耳義国皇后の崩御、同皇室の悲劇			12
17	11	178	1902	11	3	雑報			16	
17	11	178	1902	11	3	広告			20	
17	12	179	1902	12	3	口絵	布哇仏教青年会本部附属英語学校第一部生			
17	12	179	1902	12	3	口絵	ハワイ島ホノム本願寺布教場之図			
17	12	179	1902	12	3	説話	米国仏教の現在及将来	堀謙徳		1
17	12	179	1902	12	3	説話	(第一節より、第六節に至る)			1
17	12	179	1902	12	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十六)			6
17	12	179	1902	12	3	御伝記	第二十二 越後五九年			6
17	12	179	1902	12	3	御伝記	御年三十九歳(編年集記)			6
17	12	179	1902	12	3	御伝記	柿崎扇屋洪々宿 川越名号			6
17	12	179	1902	12	3	雜録	日本旗風 北京の龍城(都新聞、新講談)			12
17	12	179	1902	12	3	雜録	川上貞信氏努力の事(前続)			12
17	12	179	1902	12	3	雑記	死刑実況	蒔田耕夫		16
17	12	179	1902	12	3	祝詞	雙蓮女子日曜学校開校式祝辞(三通)			20
17	12	179	1902	12	3	雑報			22	
17	12	179	1902	12	3	連合教会			23	
17	12	179	1902	12	3	広告			24	
18	1	180	1903	1	3	口絵	米領布哇蘇仏耶兩教分布地図			
18	1	180	1903	1	3	説話	日本出家の始 求法渡海(海外留学)			1
18	1	180	1903	1	3	談話	皆共に最初は女子にて、島女(善信尼)等他			4
18	1	180	1903	1	3	談話	七里和上 談話雑録(一)			4
18	1	180	1903	1	3	談話	和上の遠見高識			4
18	1	180	1903	1	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十七)			6
18	1	180	1903	1	3	御伝記	御流罪の勅免			6
18	1	180	1903	1	3	御伝記	山王猿春日産怪異	法然聖人御帰洛		6
18	1	180	1903	1	3	法話	一口法話 無形の信の必要	蒔田耕夫		12
18	1	180	1903	1	3	雜録	宗教の大敵(内村鑑三)			13
18	1	180	1903	1	3	雑記	邊疆国の仏教及教育			16
18	1	180	1903	1	3	雑報			18	
18	1	180	1903	1	3	綜合婦人会			20	
18	1	180	1903	1	3	広告			21	
18	1	180	1903	1	3	会員姓名			22	
18	2	181	1903	2	3	口絵	本願寺前大法主御歌			
18	2	181	1903	2	3	口絵	米領布哇蘇オアフ島エワ布教場之図			
18	2	181	1903	2	3	法話	本願成教文法話	七里大和上		1
18	2	181	1903	2	3	法話	名号(第三席)			1
18	2	181	1903	2	3	御伝記	御開山聖人 御伝記繪鈔(其二十八)			6
18	2	181	1903	2	3	御伝記	第二十三 越後御出立			6
18	2	181	1903	2	3	御伝記	御年 四十歳(編年集記)			6
18	2	181	1903	2	3	御伝記	善光寺 親賢松 堂照坊 無名名号			6
18	2	181	1903	2	3	雑記	邊疆国の仏教及教育(前続)			12
18	2	181	1903	2	3	雜録	本願寺二十一世 明如上人略歴			14
18	2	181	1903	2	3	雜録	ホノルルだより	宮崎峯尾子		17
18	2	181	1903	2	3	雑報			19	
18	2	181	1903	2	3	連合婦人教会			22	
18	2	181	1903	2	3	本会記事			23	
18	3	182	1903	3	3	口絵	明如上人御肖像			
18	3	182	1903	3	3	口絵	御輿外門前御出立			
18	3	182	1903	3	3	口絵	儀仗兵七條橋通行之図			
18	3	182	1903	3	3	説話	明如上人 頌徳記念事業建設			1
18	3	182	1903	3	3	伝記	前住 明如上人略年譜			4
18	3	182	1903	3	3	法語	御遺訓添書			9
18	3	182	1903	3	3	雜録	嗚呼光尊師(京都新聞)			12
18	3	182	1903	3	3	雑記	露国皇后の慈善事業			14
18	3	182	1903	3	3	雑記	露国女子中学生の品性			15
18	3	182	1903	3	3	和歌	前住上人御追憶和歌			17
18	3	182	1903	3	3	雑報			18	
18	3	182	1903	3	3	連合教会			20	
18	3	182	1903	3	3	広告			20	
18	4	183	1903	4	3	口絵	龍華孤原院児童及教師係員之写真			
18	4	183	1903	4	3	口絵	前住上人御輿七條橋通行之図			
18	4	183	1903	4	3	法話	おさらへの説教	七里大和上		1
18	4	183	1903	4	3	伝記	前住 明如上人略年譜(其二)			7
18	4	183	1903	4	3	法語	廣如上人七回忌御待受の御直諭			14
18	4	183	1903	4	3	法語	同上 御満足の御直諭			16
18	4	183	1903	4	3	雜録	電信手に女子を用いるべし			18
18	4	183	1903	4	3	祝詞	橋町少年教会第九年祝詞	西てふ子		19
18	4	183	1903	4	3	雜録	龍華孤原院一斑			20
18	4	183	1903	4	3	雑記	目に触るるまま			22
18	4	183	1903	4	3	連合教会	臺北婦人会			23
18	4	183	1903	4	3	広告			24	
18	5	184	1903	5	3	説話	真宗安心と禅味	蒔田琴雲		1
18	5	184	1903	5	3	法話	木に咲く花(画入)			8
18	5	184	1903	5	3	伝記	明如上人略年譜(宗)			9
18	5	184	1903	5	3	雑記	雑新の女丈夫 岩倉公の母堂			15
18	5	184	1903	5	3	演説	歌尊降誕会(相陽仏教同志会にて)	小泉了諦		17
18	5	184	1903	5	3	雑報			19	
18	5	184	1903	5	3	広告			29	
18	6	185	1903	6	3	口絵	布哇オアフ島ワイハフ			
18	6	185	1903	6	3	口絵	カフク			
18	6	185	1903	6	3	説話	勤儉貯蓄			1
18	6	185	1903	6	3	伝記	前住 明如上人御繪鈔			3
18	6	185	1903	6	3	伝記	第一 雑新の際御困難			3
18	6	185	1903	6	3	雑録	稀有人 野田みい女			7
18	6	185	1903	6	3	雑記	米国の女性家庭			19
18	6	185	1903	6	3	雑記	竹に雀の図			21
18	6	185	1903	6	3	雑録			22	
18	6	185	1903	6	3	広告			24	
18	7	186	1903	7	3	法話	小松宮電化雲樞護持御通夜法話略記	島地黙雷		1
18	7	186	1903	7	3	伝記	前住 明如上人御繪鈔(其二)			11
18	7	186	1903	7	3	伝記	第二 和歌の堪能			11
18	7	186	1903	7	3	伝記	第三 御遺訓遵守			15
18	7	186	1903	7	3	雑録	精神主義			17
18	7	186	1903	7	3	雑記	下女待遇 主婦の心得			20
18	7	186	1903	7	3	雑報			22	
18	7	186	1903	7	3	広告			24	
18	8	187	1903	8	3	口絵	布哇オアフ島ワイハフ			
18	8	187	1903	8	3	口絵	カフク			
18	8	187	1903	8	3	口絵	エワ三布教場及開縁使			
18	8	187	1903	8	3	説話	理想の精神			1
18	8	187	1903	8	3	法話	七里和上之説教	蒔田耕夫		3
18	8	187	1903	8	3	説話	求法心なまきは覆器の如し			6
18	8	187	1903	8	3	伝記	前住 如上人御繪鈔			8
18	8	187	1903	8	3	伝記	第四 明治雑新の親王			8
18	8	187	1903	8	3	雑記	慘劇国の帝王			11
18	8	187	1903	8	3	少年			15	
18	8	187	1903	8	3	雑報			17	
18	8	187	1903	8	3	広告			20	
18	9	188	1903	9	3	口絵	中央商業学校及教員生徒之図			
18	9	188	1903	9	3	説話	六大周遍	大内青巖居士		1
18	9	188	1903	9	3	演説	一神教と汎神教			6
18	9	188	1903	9	3	法話	一向専修(図解)			12

18	9	188	1903	9	3	雑記	矢野二郎翁夫人えい子		14
18	9	188	1903	9	3	衛生	医者と坊主を废物にせよ		17
18	9	188	1903	9	3	雑報			18
18	9	188	1903	9	3	広告			20
18	11	190	1903	11	3	口絵	布哇ホノル、本願寺附属小学校第一回尋常卒業及尋常高等学校進級生一同之写真		
18	11	190	1903	11	3	説話	少年の教育		1
18	11	190	1903	11	3	伝記	七里和上之法話 第四席		4
18	11	190	1903	11	3	伝記	前往 明如上人御繪鈔		6
18	11	190	1903	11	3	伝記	第六 大教校の建築		6
18	11	190	1903	11	3	雑報			13
18	11	190	1903	11	3	連合婦人教会			19
18	11	190	1903	11	3	広告			20
19	12	191	1903	12	3	口絵	高輪裁縫女学校秋季音楽会撮影		
19	12	191	1903	12	3	口絵	加哇島マキ一本願寺小学校生徒之図		
19	12	191	1903	12	3	講話	我信年	清澤文学史総筆	1
19	12	191	1903	12	3	法話	七里和上之法話 第五席		10
19	12	191	1903	12	3	伝記	前往 明如上人御繪鈔		11
19	12	191	1903	12	3	伝記	第七 学制の改良進歩		11
19	12	191	1903	12	3	伝記	第八 軍隊の布教		11
19	12	191	1903	12	3	文字画	文字画・少年諸子の為		16
19	12	191	1903	12	3	雑録	世界最高の妃殿下		17
19	12	191	1903	12	3	雑録	女学生の体格		17
19	12	191	1903	12	3	雑報			8
19	12	191	1903	12	3	広告			20
19	1	192	1904	1	3	口絵	陸前松島 日本三景の一		
19	1	192	1904	1	3	口絵	前往上人 布哇へ御受與の御消息		
19	1	192	1904	1	3	説話	宗教の教育		1
19	1	192	1904	1	3	演説	婦人の自尊心	大内青樹居士	6
19	1	192	1904	1	3	演説	悪人になるべからず		6
19	1	192	1904	1	3	雑記	善人に親しむべし(画入)		12
19	1	192	1904	1	3	法話	七里和上之説教(讃題大経)		13
19	1	192	1904	1	3	新年	真宗の真味		17
19	1	192	1904	1	3	雑報			18
19	1	192	1904	1	3	広告			19
19	2	193	1904	2	3	法話	ありがたき御法話 弘願助正に就て(某徳師)		1
19	2	193	1904	2	3	演説	婦人の自尊心(前続)	大内青樹	6
19	2	193	1904	2	3	雑録	少年のため(文字画)住吉、面二つ		12
19	2	193	1904	2	3	雑記	四蔵探検 ラインハート婦人		15
19	2	193	1904	2	3	雑録	時代思想 人を救う力(萬朝報黒岩氏)		17
19	2	193	1904	2	3	雑報			21
19	2	193	1904	2	3	広告			23
19	3	194	1904	3	3	口絵	布哇ホノルル本願寺出張所第一講堂(教会場二階本堂内の撮影)		
19	3	194	1904	3	3	法話	本願成教文 聞と歡喜	七里大和上	1
19	3	194	1904	3	3	文苑	花の艶	紫水女史	9
19	3	194	1904	3	3	雑録	一心専念(兵士の図入)		11
19	3	194	1904	3	3	雑録	露西亜建国の罪惡		12
19	3	194	1904	3	3	雑録	ビートル大帝の遺訓十四條		13
19	3	194	1904	3	3	雑録	露国キンテフの虐殺		17
19	3	194	1904	3	3	雑録	露帝の折願		17
19	3	194	1904	3	3	説話	出征軍人諸士に贈るに仏教の小冊子を以てすべし		19
19	3	194	1904	3	3	雑報			21
19	3	194	1904	3	3	広告			23
19	4	196	1904	5	3	本願寺御裏方各地巡回演説			
19	4	196	1904	5	3	門末婦人一般へ御裏方直示			1
19	4	196	1904	5	3	説話	戦時の婦人		3
19	4	196	1904	5	3	説話	出征軍人家族保護		3
19	4	196	1904	5	3	講話	旅の者、旅の宿	多田鼎	5
19	4	196	1904	5	3	講話	(仏教信者處世心得十ヶ条)画入		5
19	4	196	1904	5	3	雑記	露帝祈禱式の盛観		13
19	4	196	1904	5	3	雑記	奇談、佳話		14
19	4	196	1904	5	3	雑記	義侠なる米国婦人(マギー夫人及其援助者)		15
19	4	196	1904	5	3	雑記	開國五十年記念会(軍人遺族救護会)		16
19	4	196	1904	5	3	雑記	女子文芸学会卒業式、和歌並に祝詞		18
19	4	196	1904	5	3	雑報			19
19	4	196	1904	5	3	連合教会			23
19	4	196	1904	5	3	広告			24
19	5	197	1904	6	3	口絵	近衛師団従軍布教使三名肖像		
19	5	197	1904	6	3	説話	念仏行者 祝捷の真意		1
19	5	197	1904	6	3	法話	筑紫大徳 法話餘瀝(其二)		5
19	5	197	1904	6	3	雑記	米国篤志看護婦隊マギー女史、同肖像		7
19	5	197	1904	6	3	雑記	英国篤志婦人リチャルドソン女史		9
19	5	197	1904	6	3	雑録	出征軍人幼児保育所(筑地本願寺内に設置)		11
19	5	197	1904	6	3	雑録	宗教家の模範(浄土宗海軍特派顧問)		15
19	5	197	1904	6	3	雑録	一人一日一錢貯蓄		16
19	5	197	1904	6	3	慈愛	遺言書(前川千代子)		17
19	5	197	1904	6	3	雑報			19
19	5	197	1904	6	3	連合教会			23
19	5	197	1904	6	3	広告			24
19	6	198	1904	7	3	口絵	嗚呼忠臣楠子之墓		
19	6	198	1904	7	3	口絵	蟻龍之旗		
19	6	198	1904	7	3	口絵	日本忠臣 楠正成公		
19	6	198	1904	7	3	説話	露西亜の宗教 希臘教の大略		3
19	6	198	1904	7	3	法話	法然聖人の宗教 念仏軍人(甘糟太郎)		8
19	6	198	1904	7	3	雑記	北條時宗公の安心		10
19	6	198	1904	7	3	雑記	篤志看護婦人金編帯製造之図		11
19	6	198	1904	7	3	雑録	基督教と露露戦争		12
19	6	198	1904	7	3	雑録	英皇后女官マコーン嬢		13
19	6	198	1904	7	3	雑録	米人の眼に映する法死隊		15
19	6	198	1904	7	3	雑録	日本宗教家大会		16
19	6	198	1904	7	3	雑報			17
19	6	198	1904	7	3	台北少年教会			20
19	6	198	1904	7	3	広告			20
19	7	202	1904	11	3	口絵	布哇ホノル、港口よりダイヤモンドヘッドを望む		1
19	7	202	1904	11	3	法話	祖師聖人の真精神		4
19	7	202	1904	11	3	講話	処世の道(前続)		10
19	7	202	1904	11	3	雑録	西行法師初養心 世を捨て捨てぬ(画入)		12
19	7	202	1904	11	3	雑記	日本水平の慈母(前続)		13
19	7	202	1904	11	3	雑記	世界文豪 小泉八雲氏 西洋人の仏葬		16
19	7	202	1904	11	3	雑記	陣中の覚悟		17
19	7	202	1904	11	3	雑記	念仏の踐別		17
19	7	202	1904	11	3	雑記	露国軍隊の祈禱文		18
19	7	202	1904	11	3	雑報			18
19	7	202	1904	11	3	連合教会			19
19	7	202	1904	11	3	広告			20